

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 7日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 20)

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種/指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 家政	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Home Arts			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 551000000010 プロジェクト名
 職業訓練向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ青年開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports and Child Development
	2) 配属先名 (日本語) ムンブワユースリソースセンター (英語) Mumbwa Youth Resource Centre
	3) 任地 中央州ムンブワ 首都(ルサカ)から 西 方向 152 Km 主要都市(ムンブワ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターはスポーツ青年開発省のもとに運営されている16センターの一つで、1993年に開始され、現在長期コース(1年)として木工、ブロック建設、服飾、農業、ケータリングの5つのコースと、短期コース(1ヶ月)として染色コースを開講している。生徒数合計65名、スタッフ合計7名。年間予算は約US \$ 28,500。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 若者の失業率は高く、学校を卒業した若者に手に職を就かせ自立して生計を立てられるよう訓練を提供し、少しでも若者の失業率の軽減に貢献することを目指している。現在運営されている長期コースのうちケータリングコースには、講師はいるものより実践的で、質の高い訓練を提供したいとの理由から、ボランティア派遣の要請があがった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 西洋料理、ザンビアン料理についての実習および講義 ② 食物や飲み物についての基礎的な成分や栄養についての講義指導 ③ レストランでのサービス指導 ④ ハウスキーピング指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気調理器具、調理道具、冷蔵庫		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 受講生数:9名(Grade9修了程度、日本の中学校3年生に相当) 同僚講師:1名(女性、専門学校卒、職務経験3年程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒 家政	学歴理由:
	・経験 実務経験	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 13)

調査者名: 三好 理文

国名	職種/指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 手工芸 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 プロジェクト名
 障害者を含む社会的弱者の自立支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affair
	2) 配属先名 (日本語) NGO AAR難民を助ける会 カンボジア障害者支援職業訓練センター (英語) Association Training for Aid and Relief Vocational Training for Disabilities
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 北東 方向 3 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年日本のNPO難民を助ける会(AAR)により設立され、現在はカンボジア社会福祉省にNGO登録されている。電器製品修理コース(1年)、バイク修理コース(1年)と手工芸品コース(6ヶ月×2)がありそれぞれ1ヶ月間の識字・算数・教養の授業が含まれる。年間の受け入れ生徒数は52人(そのうち手工芸コースは24人)、年間予算は日本AARからの19,500ドル、UNMASからの78,000ドルである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年から電器製品修理コースにシニアボランティアが2名派遣された。今回初めてとなる手工芸コースは現在2名の講師が教えており、彼らはカンボジアシルクを使った小物を製作する基礎的な知識は持ち合わせている。生徒は技術を修得し、卒業後はNGOへの就職、また店をもち自営するなどの自立が期待されている。また、今後当センターの現金収入として販路を開拓する計画があり、バッグやポーチ、小物雑貨などのあたり新しいデザインの開発と市場調査が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は手工芸品コース(6ヶ月コース×2回:1月~6月、7月~12月)にて以下の活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・バッグ、ポーチや小物雑貨の開発と市場調査 ・新デザインや製作方法の提案及び指導 ・制作方法やデザインの教本作り ・品質管理に関する指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(足踏み・電動両用)×12台、ロックミシン×1台、パソコン、執務机&椅子

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 50代女性 インストラクター: 20代女性1名、20代男性1名	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	・学歴 専門学校卒
	経験理由:	・経験 実務経験 2年以上
	理由:	理由: 指導する立場にあるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25℃~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 8 月 8 日

要請番号(JL 051 - 09- B - 29)

調査者名: 江崎 博信

国名	職種/指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 手工芸	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 051000000012 プロジェクト名 職業訓練

1) 受入省庁名(日本語) NGO局
(受入機関名)(英語) NGO Affairs Bureau

2) 配属先名 (日本語) テンガマラ婦人協会(TMSS)
(英語) Thengamara Mohila Sabuj Sanga (TMSS)

3) 任地 ボグラ県
首都(ダッカ)から 北西 方向 250 Km
主要都市(ボグラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
農村部における貧困層の女性の自立促進を目的とし1980年に設立されたNGO。バングラデシュ北西部を中心に全国28県193支部の事務所において2100名のスタッフがおり、保健医療、教育、手工芸、農業土木等の活動を展開している。手工芸部門では、30名の専属スタッフと、下請けとして約1500名の農村女性が登録されている。これまで手工芸部門へ2名のJOCVを派遣している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
IGA (Income Generating Activities) セクションにおける手工芸部門では、女性の自立と収入向上を図るため、技術トレーニングに加えオリジナル手工芸品(民族衣装、小物等)を作成し、ダッカ等の直営店や他店での販売活動を行っている。これまでパターンデザイナーとして2代に亘るJOCVが子供服、ぬいぐるみ、バッグ、小物等の新規デザインや縫製指導を行ってきた。製品の多くは現地市場向け商品であり、中でも需要の高い刺繍デザインに関して品質向上や販売促進を目指している。そのため、スタッフに対し、新しいデザインの指導を含めた手工芸品の企画と製作に関するアドバイス等が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
・民族衣装等への刺繍デザインに関する新規デザイン提案とアドバイス。
・ブロックプリント、シルクプリント、テキスタイルデザインに関する新規デザイン指導。
・刺繍の技術指導。
・手工芸品や民族衣装のデザイン、企画、作製に関するアドバイス。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
足踏み式ミシン(バタフライ、シンガー)、モーター付きミシン(シンガー)、足踏み式ロックミシン、アイロン

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル IGAセクション・ダイレクター(男性、30歳代) 刺繍デザイナー(女性、2名、20歳代) 縫製スタッフ(約30名、近隣農村女性含む)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 商品の企画や品質管理にも携わるため
理由: 配属先からのニーズに対応するため

活動用交通手段の必要性

研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 N X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号(JL 242 - 09- B - 03)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイカ	職種 手工芸 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/
				年 月	から

プログラム番号・名: 特殊教育(養護)の向上プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害協会/メイペン学習センター (英語) Jamaica Association on Intellectual Disability / May Pen Learning Centre
	3) 任地 メイペン 首都(キングストン)から 北西 方向 45 Km 主要都市(メイペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャマイカ知的障害協会は知的障害児に対する教育支援活動を行っている。全国27校の養護学校を運営しており、5つの各地域に分かれ、それぞれ中心校に配属の校長が数校を統括指導している。同協会には現在、複数のJOCV3名(手工芸・木工・体育)とSV(養護)が派遣されている。各配属校で授業を行うとともに、教師対象の研究授業やワークショップ活動も協力して行っている。JAID全体の年間予算は6,500万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同学習センターには手工芸JOCV(長期)、体育JOCV(短期)が派遣されている。同センターは6クラス(年齢別・障害の重症度別)の生徒が通学している。同センターの授業数は午前2コマ、午後2コマを実施し、各クラスで担任1名および副担任1名が語学・数学・道徳等の授業を受け持っている。手工芸JOCVは、6コマ(60分)/週の手芸の授業を担当し、ペーパークラフト、ココナッツ・ビーズアクセサリー(ピアス・指輪・ブレスレット・ネックレス等)、フォトフレーム等の工作作品、染色、編物、天然素材を利用した工芸品作成等を指導している。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 自閉症を含めた重度知的障害児(者)10名への手工芸全般の指導。
 ・リハビリを含めた手工芸作品の製作およびアクセサリー製作を支援する。
 ・同僚教師は、手工芸に関して興味はあるが、生徒に教えることのできる指導力はない。隊員は幅広い手工芸の知識を、障害のある生徒の能力にあわせた作品製作、アクセサリー製作を支援することが望まれている。
 2. 配属校での同僚教師への指導支援活動、その他情操教育(体育・音楽等)の支援も可能である。
 3. ワークショップや研究授業を通して、ジャマイカ知的障害協会所属教師への各手工芸指導活動する。
 4. 1クラス14~15名の生徒に手工芸製作にかかる計画・サンプル製作・準備・授業運営を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(同センターの他に2校兼務)、副校長(女性・修士号)、教師(6名うち1名修士号)、補助教員(6名)、調理員(2名)、警備員(1名)、生徒6~18才(約80名)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経歴 社会経験 2年以上
 経歴理由: 授業の進行、人間関係の構築が必要のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	研修等 H	形態 N	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	----------	---------	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地域 気候(熱帯性気候) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 17日

要請番号(JL 242 - 09 - B - 04)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジャマイカ	職種 手工芸 (コード 6652)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英)			2	22 / 3	
		3	/			

プログラム番号・名: 特殊教育(養護)の向上プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害協会 / モンテゴベイ学習センター (英語) Jamaica Association on Intellectual Disability/Montego Bay Learning Centre
	3) 任地 モンテゴベイ 首都(キングストン)から 北西 方向 187 Km 主要都市(モンテゴベイ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャマイカ知的障害協会は知的障害児に対する教育支援活動を行っている。全国27校の養護学校を運営しており、5つの各地域に分かれ、それぞれ中心校に配属の校長が数校を統括指導している。同協会には現在、複数のJOCV3名(手工芸・木工・体育)とSV(養護)が派遣されている。各配属校で授業を行うとともに、教師対象の研究授業やワークショップ活動も協力して行っている。JAID全体の年間予算は6,500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学習センターには手工芸JOCV(長期)が2008年7月から派遣されている。同センターは6クラス(年齢別・障害の重軽度別)約80名程度の生徒(6~20才)が通学している。同センターの授業数は午前2コマ、午後2コマを実施し、各クラスで担任1名および副担任1名が語学・数学・道徳等の授業を受け持っている。現在手工芸JOCVは、6コマ(1コマ75分/週)の手工芸の授業を担当し、塗り絵、パズル製作、ペーパークラフト、ココナッツ・ビーズアクセサリ、新聞紙を利用したバスケット、貝殻工芸品、フォトフレーム等を指導している。週1回の授業に、1作品を製作指導している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 自閉症を含めた重度知的障害児(者)10名への手工芸全般の指導。 ・リハビリを含めた手工芸作品の製作およびアクセサリ製作を支援する。 ・同僚教師は、手工芸に関して興味はあるが、生徒に教えることのできる指導力はない。隊員は幅広い手工芸の知識を、障害のある生徒の能力にあわせた作品製作、アクセサリ製作を支援することが望まれている。 2. 配属校での同僚教師への指導支援活動、その他情操教育(体育・音楽等)の支援も可能である。 3. ワークショップや研究授業を通して、ジャマイカ知的障害協会所属教師への各手工芸指導活動する。 4. 1クラス14~15名の生徒に手工芸製作にかかる計画・サンプル製作・準備・授業運営を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(同センターの他に2校兼務)、副校長(女性)、教師(6名)、補助教員(4名)、調理担当(1名)、秘書(1名)、警備員(1名)調理員(1)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 授業の進行、人間関係の構築が必要のため
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概況 気候(熱帯性気候) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 状況 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

調査者名: 石井 静

要請番号(JL 306 - 09 - B - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 手工芸 (コード 6652)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Handicrafts			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
 中堅技術者の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ペドロミンゴムリージョ上級工業学校 (英語) Superior Industrial School "Pedro Domingo Murillo"
	3) 任地 ラパス県ラパス市 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラパス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は教育省の傘下にある教育機関であるが、教育省からは教職員の給与のみ賄われている。約10年前までは電子工学などの分野で専門家、協力隊員が派遣され指導を行っていた実績がある。8学科を有し、各学科とも12才から17才までの中等クラス及び18才からの上級クラスがある。設立当初はカナダの支援、最近では韓国からPC25台の寄付がある。年間予算は約14万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアは織物などの工芸品生産が盛んであり、土産物としても観光客の人気は高い。同工業学校では織物の技術を教えることにより、学生が卒業後独自に工芸品を製作して販売したり、民芸品関連の工房で働くなど、即戦力として就業機会が得られるよう教育を行っている。しかしながら、講師陣も必ずしも十分な知識、経験を有しているとは言えず、より高価で販売できるような工芸品製品技術が不足している。そのため、新しい技術についても教師陣や生徒に対し、指導・助言を行える人材が必要であり、本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 教師及び生徒に対し以下の活動を行う。 1. 織機を使用した織り方(平織り、綾織り)の指導 2. 織物製品のデザインに関する指導 3. 型紙作成に関する指導 4. ミシン(電動、手動)操作に関する実地指導 5. 染色に関する指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 織機、ミシン(電動、手動)、授業用教室、糸巻き機など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長: 女性 50代 同僚: 女性4名 30-50代 学生のレベルは初級~中級程度	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒 家政	性別理由: 学歴理由: 同僚・生徒に指導するために必要である
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 指導内容が中級レベル以上であるため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯寒冷) 気温(5~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 17 日

要請番号(JL 463 - 09 - B - 03)

調査者名: 石島和彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 手工芸 (コード 6652)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Handicrafts			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 4630000000030 プロジェクト名 産業人材育成支援

1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity

2) 配属先名 (日本語) 社会連帯省紅海県ハルガダ支局
 (英語) Hurghada Branch, MOSS

3) 任地 紅海県ハルガダ
 首都(カイロ)から 南東 方向 420 Km
 主要都市(ハルガダ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 社会連帯省ハルガダ支局は、地域内にある登録されたNGOの監督および支援を行っている。各NGOが運営している職業訓練所、保育園、産品加工販売、手工芸品販売等の活動を支援し、地域住民の社会進出、現金収入向上に関する支援を実施している。2010年3月までJOCV(服飾)が活動予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 市内には、社会連帯省に登録している職業訓練所(NGO)がある。2008年からJOCV(服飾)が支局に派遣され、NGOの現地スタッフ、女性グループに対し洋裁技術指導を行っている。新たな取り組みとして、本要請の他に、JOCV(村落開発普及員)が要請されている。同JOCVと協働し、地域住民の社会進出、現金収入向上に資する活動を行う。各NGOへの巡回、セミナー開催時には技術指導を行う。新しいデザインの手芸品開発、観光客対象の土産物の製作を行い、支局の店舗にて商品化を提案する。配属先での活動以外にも、物作りボランティアとチーム型活動を行う。同チームにおいては品質向上を目指した技術指導が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 伝統工芸品の品質改善
 1. 現地スタッフ、女性グループに対して手工芸品製作の技術指導
 2. 土産品の商品開発
 3. 店舗の運営サポート
 4. 展示会の運営サポート
 5. 物作り関係ボランティアと連携し、チーム型活動を行う(手工芸の技術指導、手工芸品販売バザーへの協力)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 各種ミシン(工業用:直線縫いミシン、オーバーロックミシン、卸ホールミシン編み機 家庭用:電動直線ミシン、オーバーロックミシン)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 支局長(40代・男性)
 指導対象:
 20-40代女性

5) 業務使用言語
 ● エジプト語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由: 女性グループ支援のため

・学歴 専門学校卒 学歴理由:

経験理由:

理由:

理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(砂漠性気候) 気温(4-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 24)

調査者名: 末満広志

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 手工芸 (コード 6652)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Handicrafts			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 5450000000017
 地場産業強化・振興

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 国立養蚕センター (英語) National Sericulture Center
	3) 任地 ワキソ県カワンダ 首都(カンパラ)から 北 方向 20 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立養蚕センターは、農業省畜産昆虫局の下、ウガンダ国内の養蚕業の導入発展のために設立された。主な業務は、蚕種製造、品種の系統保存、桑品種維持保存、普及員・養蚕指導者の研修指導、繭・生糸および副産物加工の開発などである。現在までに短期養蚕開発専門家、養蚕技術専門家の派遣が3回(12ヶ月・人)行われた。ブシェニ県の養蚕組合にJOCV(村落開発普及員)が1名派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは養蚕業は新規産業であるが、気候条件や農民の気質から今後発展が見込める産業として期待されている。センター職員への基本技術移転は完了。養蚕組合に繰糸工場が2つ設立された(ただし現在休業状態)。養蚕業の健全な発展のためには、現地の状況に即した繭の加工、生糸・絹糸の生産および商品開発を推進する必要がある。そのため繰糸系生産の普及とそれを利用したウガンダ型の繰糸業の確立を目標としている。2009年度中に短期専門家の再派遣、短期JOCV・短期SVが派遣されるが、短期派遣された人材が導入を図った具体的な製品やデザインのアイディアの定着・発展が望まれており、JOCVの派遣要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 職員と一緒に、センターの蚕種生産の業務に携わる。 2. 養蚕農家および組合、手工芸のグループなどに対して実践的な製品作製の普及・指導を行う。 3. 専門家などと協力して、繭・生糸・絹を用いた現地で生産可能な製品の開発およびその市場開発を行う。 4. 職員や地域住民に対し、編み物等の製品製作の基本的な技術の導入を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 上州型座繰器・揚げ返し器、卓上織り機(幅役60センチ:静岡ヒマール工房)、ネパール式綴通製作機(ヒマール工房)など	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業畜産水産省職員2名、農業研究所職員1名、臨時雇用職員10名、警備員2名の合計15名。 農家、組合員、手工芸グループ:シルク製品に関する知識や経験はほとんどない。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 実務経験 経験理由:シルクの加工や製品作りを指導するため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概況 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 3 日

要請番号(JL 012 - 09 - B - 17)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィリ ピン	職種 料理 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Cooking 指導科目(英)			2	22 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 0120000000034
投資促進プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA			
	2) 配属先名 (日本語) サンタバーバラ国立総合高校 (英語) Santa Barbara National Comprehensive High School			
	3) 任地 イロイロ州サンタ バーバラ町 首都(マニラ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立の職業訓練学校で、生徒数約3200人(7年生~10年生/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数120名、そのうち32名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは調理、自動車整備、溶接、コンピュータ、電気設備、電子機器、服飾、家具製作、美容の8コースからなる。2001年頃に日本政府からコンピュータ約30台が供与されている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は職業訓練として調理技術全般(製パン、製菓、接客サービスを含む)を指導し、中等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得をめざしている。しかし、教員及び機材不足、教員の調理の幅広い知識不足から効果的な授業を行なえていないのが現状である。そのため、隊員は3名の担当教員とともに約300名の生徒を対象に、1日6時間程度(2時間/1コマ)の授業を運営し、実習方法の改善や新しいレシピの導入などの活動を通して、同僚教員の指導技術及び意欲を向上させ、生徒にとって魅力的な授業を行なえるようにするための支援が期待され本要請となった。職業訓練コースは2~4年生を対象とし1日2時間の授業がある。			
	2) 期待される具体的業務内容 料理、製パン、製菓、接客サービスなどの授業内容の中から、自分の得意分野を活かし以下の活動を行う。 1.実習方法や授業の進め方への助言 2.新しいレシピや調理方法の紹介 3.同僚講師の技術力向上を目的としたワークショップの開催 4.日本食材、日本料理の紹介 5.日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務用大型オープン 1台、家庭用オープン6台、冷蔵庫、ガスコンロ、基本的な調理器具 食材費は生徒から集めた実習費から購入している。			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師 女性3名 20歳代 指導経験 2年 30歳代 指導経験 8年 50歳代 指導経験 27年 生徒 8年~10年生 約300名(9割が女子生徒)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (イロゴ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N:) □ (V^N:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 専門知識が求められるため。 経験理由: ・調理師 理由: 専門知識が求められるため。 理由:			
活動用交通手段の必要性				
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
		研修等	形態	現職教員特別参加制度
				X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 況	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)	
況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 318 - 09 - B - 03)

調査者名: 中野 直美 調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 料理 (コード 6653)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Cooking 指導科目(英)			3	22 / 3
					年 月 日 から

プログラム番号・名 3188888888888

プロジェクト名

その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF LABOR AND EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発機構 インバプーラセンター (英語) SECAP - IMBABURA MULTIPLE CENTER
	3) 任地 インバプーラ県イバラ市 首都(キト市)から 北 方向 110 Km 主要都市(イバラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業能力開発機構 (SECAP) は1966年創設の職業技術訓練機関であり、在職者向けの能力向上訓練と技術者養成訓練を中心に行なっている。国内に6カ所の地域センター、18カ所の地方センターおよび16支所を有し、各センターにおいて、2009年7月現在ボランティア8名が活動中。また、技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練計画」が実施されている。SECAPの2009年予算は725万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在実施中の技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練計画」では、軽度の障害者、難民、少数民族、失業者等の社会的弱者に対する基礎技能訓練コースのカリキュラムおよび教材作成、並びに実習場の改善と実習コースの実施、同コースの指導員訓練体制の構築等が行われており、配属先のセンターも協力対象のひとつである。機材を活用した指導は配属先の指導員によって行われるが、同指導をボランティアが補完することにより、技術移転の一層の促進、ボランティアから技術協力プロジェクトへの現場情報の提供、ボランティアによるプロジェクト供与機材の活用による活動の促進等といった利点が見込まれることから、派遣要請につながった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先の製菓・製パン科において、指導員やコース受講者に対し、製菓・製パンの理論及び実習の指導に協力する。特に現地の食材を活用した新製品の導入が期待されている。 2. 技術協力プロジェクトに対し、同プロジェクトが実施しているカリキュラム改善や指導員訓練に関する現場での進捗状況等の情報提供を行なう。 3. 可能であれば、品質管理ツール (5S、カイゼン等) を取り入れ、実習場の環境整備にも協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業用テーブル、ガスオープン、業務用ガス台、業務用フライヤー、業務用ミキサー、生地捏ね器、他調理器具

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 男性、40歳代、SECAP勤続5年 基礎技能訓練コースの受講者は、ほとんどが初心者となる。	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	--	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 同僚指導員の経験年数を考慮したため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(山岳高地乾燥) 気温(10~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(JL 548 - 09 - B - 32)

調査者名: 傍嶋 健

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タンザニア	職種 料理 (コード 6653)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Cooking			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5480000000009 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 観光貿易投資省(ザンジバル政府) (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism,Trade and Investment (Zanzibar Government)
	2)配属先名 (日本語) ザンジバル観光開発専門学校 (英語) Zanzibar Institute of Tourism Development
	3)任地 ザンジバル(ウングジャ島) 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 80 Km 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は観光開発の需要に合わせ、1992年に観光業訓練センター(後に観光業専門学校に変更)として設立された、ザンジバルで唯一の観光業教育訓練施設(2年制)である。将来、観光業界で従事する事を目指す0レベル(中学2年~高校2年)卒業生を対象として、主にホテル業務に関する訓練を実施している。現在の全校生徒は220名で、内、料理関係を受講している生徒は約80名。年間予算は73百万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在同校では、観光業経営、ICT&経理、ホテル業、ツアーガイド、小規模企業、秘書等、大きく分けて6つの訓練コースが運営され、今回要請が上げられた「料理指導」に関してはホテル業コースに含まれている。料理指導に関しては80名の生徒に対して5名の講師が指導にあっているが、「レシピの拡充」「機材の適切な取り扱い」「衛生教育」等の分野に関しては現講師では十分な対応が取れていない。また、今後益々料理を志す生徒が増えると見込まれる事から、今回のJOCV要請が上げられた。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 料理コースの生徒に対し、料理全般に渡る必要な授業(実習主体)を同僚講師と共に担当する。 2. 同時に、同僚講師に対しても必要な助言を適時行う。 3. 料理に関しての教育システムは確立しておらず、カリキュラム作成を含む教育システムの体系化に対して助言する。 4. 厨房において、衛生教育に対する指導と監督を実施する。 5. 同校直轄経営のレストランに対しても、関連分野の指導・助言が望まれている。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務用厨房機器(台数): 冷蔵庫(2)/冷凍庫(2)/ミートスライサー/ミンチ製造機/ガスレンジ14口(2)/天火がレンジ/野菜叩き器/ホト皮むき器/油揚器/保温器(2)		
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長(男性、50歳代) ・学科長(男性、40歳代、15年実務経験) ・飲食サービス課長(男性、50歳代、20年実務経験)	5)業務使用言語 ● 英語 () () ○ スワヒリ語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由:
	・調理師	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(海洋性気候) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(JL 012 - 09- B - 18)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 服飾 (コード 6657)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			2	22 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名
 投資促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ーボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) ミアガオ国立高校 (英語) Miagao National High School
	3) 任地 イロイロ州ミアガオ町 首都(マニラ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公立の職業訓練学校で、生徒数約1800人(7年生~10年生/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数42名、そのうち12名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは服飾、溶接、調理、電気設備、家具製作、美容、コンピュータの7コース。2001年頃に日本政府からコンピュータ約10台が供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は職業訓練として服飾技術(子供服、婦人服、紳士服)を指導し、中等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得をめざしている。しかし、教員及び機材の不足や指導方法の問題から、十分に技術を伝えられていないのが現状である。そのため、隊員は1名の担当教員とともに、約100名の生徒を対象に、1日6時間程度(2時間/1コマ)の授業を運営し、服飾コースの指導内容、実習方法の見直し及び改善などを通して、同校の服飾コースの授業内容の向上を目標に活動を行う。職業訓練コースは2~4年生を対象とし1日2時間の授業がある。
	2) 期待される具体的業務内容 1.服飾の基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)に関する授業内容の改善提案を行う 2.デザイン(デッサン)の基本から現代ファッションに関するデザインの指導 3.日本の着物や浴衣などのデザインを取り入れた授業の提案 4.日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン 12台、ロックミシン 1台、アイロン、アイロン台、洋裁道具 教材は生徒から集めた実習費から購入している。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師 女性 20歳台 指導経験 7年 生徒 約100名(9割が女子生徒)

5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (イロコ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野
	学歴理由: 専門知識が求められるため。
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 地域 気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 1 月 29 日

要請番号(JL 012 - 09- B - 35)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 服飾	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Dress Making			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0120000000034 プロジェクト名
 投資促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局ーボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) 国立マルバー高校 (英語) Malvar National High School
	3) 任地 バタンガス州マルバー町 首都(マニラ)から 南 方向 80 Km 主要都市(リバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1970年に創立された公立の職業訓練学校で、生徒1335人(7年生~10年生/日本の中学1年から高校1年))に普通教育と職業訓練を行なっている。教員数42名、そのうち16名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは服飾、食品加工、製図、電子機器、電気設備、自動車整備、冷凍機器・空調の7コースからなる。日本政府からコンピューター約20台が供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は職業訓練として服飾技術を指導し、中等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得を目指している。しかし、8年生から10年生の生徒72名に対して1名の教員で授業を行なっている。また、担当教員は教員経験が24年あり、知識・技術は有しているが、デザインの知識等が古く、企業や市場が必要としている現代的なファッションデザインを行なえる人材育成が出来ていないのが現状である。隊員には担当教員と共に、1日6時間(2時間×3学年)の授業を担当し、新たなデザイン、パターン等の指導方法を提案し、生徒の技術を向上させ、卒業後に即戦力となる人材を育成するための支援が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・型紙の作成、裁断、縫製等の基礎技術の指導補助。 ・デザイン(デッサン)の基本から現代ファッションに関するデザインの指導。 ・日本の着物や浴衣などのデザインを取り入れた授業の提案。 服飾の基本は担当教員が十分な知識を持っているので、隊員にはデザインに関する指導が期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン 5台、電動ミシン 1台、アイロン、アイロン台、洋裁道具 実習で使用する布などは生徒が自分で購入している。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 服飾コース教員 女性 50歳台 教員経験24年 服飾コース生徒 女子生徒のみ 8年生 27名、9年生 24名、10年生 21名	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 服飾全般の知識が必要。
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 実務をとおしたデザイン経験が必要。
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 7 日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 14)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	22 / 3
					年 月 から

プログラム番号・名 0210000000013 プロジェクト名
民間セクター振興プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) タケオ州訓練センター (英語) Provincial Training Center, Takeo
	3) 任地 タケオ 首都(フンペン)から 南 方向 79 Km 主要都市(タケオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年ILOの支援により訓練センターとして設立、1998年からはADB(アジア開発銀行)の支援で教育青年スポーツ省管轄でコース運営を行ってきた。2004年7月の省庁改編で新しい労働職業訓練省に移管され、現在に至っている。縫製、織物、自動車整備、溶接、電子機器、コンピュータ、農業等のコースを4~6か月間で行っている。職員数18名でうち講師11名、韓国語、手工芸の韓国人ボランティアが活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 訓練生は同訓練コースにおいて、一般的なブラウス、スカート、ズボン等を製作しており、一応製作することはできるようになっているが高品質とは言えない。今後は地域の若者たちに高い技術を習得させることで、市場にて高価格で販売できる高品質な衣料製作技術を定着させ、彼らが就職あるいは自営によって現金収入を得ることを可能とし、貧困削減につなげることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 婦人子供服製作の基本コースを同僚とともに担当し、採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げまでの一貫した製作技術指導を支援する。 2. 帽子、バッグ、小物入れ等の作成に関する提案、作成指導。 3. 基礎知識習得のための教材開発、指導計画策定、コース内容の充実、コース運営への支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン (20台)、工業用ミシン数種 (15台)、アイロン等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 女性 50歳代服飾コース講師 服飾コース講師 女性 20歳代後半 服飾指導経験5年 訓練生20名 16~25歳 初心者	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 講師、訓練生が全て女性
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 理論に基づいた指導を期待
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 経験に基づいた指導が必要
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(23~40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 7日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 15)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 服飾 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			2	22 / 2
	3			22 / 3	
				年	月
				から	

プログラム番号・名 0210000000013 プロジェクト名
 民間セクター振興プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) シアヌークビル州訓練センター (英語) Provincial Training Center, Shihanouk Ville
	3) 任地 シアヌークビル 首都(ブンペン)から 南 方向 230 Km 主要都市(シアヌークビル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に設立され、教育青年スポーツ省所管で運営されてきたが、2004年の省庁改編で労働職業訓練省に移管された。空調・電気・服飾・韓国語・左官工・農業・コンピューター等の初心者対象訓練コースを4~6か月間で運営している。服飾コースの運営費、教材等についてドイツのNGOから支援を受けられている。職員数15名のうち講師が10名、韓国語講師の韓国人ボランティアが活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは内戦後の人口増加で若年齢層の人口比率が高いが、産業が少ないことから、職を得ることが難しい状況である。そこで、政府は若者への職業訓練を実施することで、就職機会の増大、個人(自営業)起業を促進している。しかし、現状は訓練内容が整備されていないなどの理由で、効果的な訓練コース運営がなされない。そこで訓練生が訓練修了後に社会で自立できる技能習得への支援が期待されている。前任者は効果的な訓練内容への改善、日本のパターンなどを紹介しながら、徐々にではあるがコース内容の充実に貢献している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 婦人子供服製作の基本コース(6ヶ月コース)を同僚とともに担当し、採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げまでの一貫した製作技術指導を支援する。 2. 基礎知識習得のためのコース内容の充実(カリキュラム改善含む)、コース運営への支援。 3. カンボジアで人気が出ると思われる新しいスタイル(ブラウス、スカート、ズボン等)について紹介・提案する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(20台)、工業用ミシン(10台)、端縫いミシン(3台)、基本的な縫製道具(電気アイロン、メジャー、物さし、チャコなど)		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 服飾コース講師、経験4年、年齢27歳 (学校で服飾は学んでいないが、仕立て屋での経験がある) 訓練生 17~25歳 初心者	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別 女性	性別理由: 講師、訓練生が全て女性
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 理論に基づいたカリキュラム改善を期待
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 経験に基づいた指導が必要
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(23~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 11 日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 16)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 服飾 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 から	

プログラム番号・名 0210000000013 プロジェクト名
 民間セクター振興プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training

2) 配属先名 (日本語) スバイリエン州職業訓練センター
 (英語) Provincial Training Center, Svay Rieng

3) 任地 スバイリエン
 首都(プノンペン)から 東 方向 122 Km
 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2001年にアジア開発銀行の支援で設立された貧困層を対象とした職業訓練センター。コースは服飾、電気機器修理、美容、単車修理、コンピュータ、韓国語、移動農業コース(養豚、ワクチン接種)がある。訓練期間は4か月から6か月の短期で、政府予算の無料コースと訓練生の受講料で運営されるコースがある。現在服飾隊員とKOICAボランティア(韓国語)が活動している。年間予算は200万円。*カンボジア最貧困地域。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 服飾コースの講師は同コースの修了生で、職業訓練センターとの契約で雇用されている。服飾に関する専門的な勉強はしていないが、初心者である訓練生への指導について特に問題はない。しかし、3か月間のコースでの訓練計画、訓練内容については多くの改善点があり、ボランティアが地元の講師とともに活動することで、コース全体のレベルアップが期待されている。特に修了生の半数以上が地域での自営を希望していることから、カンボジアで人気のあるデザインの指導も望まれている。初代として活動中の19年度2次隊服飾隊員は、基礎からの訓練内容改善に取り組んでおり、徐々にではあるが訓練内容の改善が見られている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・同僚講師の服飾コース運営に協力することで、コース内容の充実を図る。
 ・服飾の基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)に関する訓練内容の改善提案を行う。
 ・同僚講師とともに訓練生への指導を行うことで、同僚講師の技能向上を支援する。
 ・初心者対象なので高い技術は求められていないが、基礎となる標準技術を定着させる。
 ・訓練生が将来自営するために有効であると考えられるデザインなどを紹介する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 足踏みミシン25台、ふち縫いミシン1台、工業用ミシン1台、アイロン、その他はさみ、メジャーなどの器具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師:女性25歳、同訓練センター修了生、実務経験5年 訓練生:女性16歳~30歳、40名、小学校卒か中退、ほとんどが初心者	5) 業務使用言語 ● クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 幅広い基本知識と技能が必要なため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 x
-----------------------------------	-----	----	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 033 - 09 - B - 07)

調査者名: 古川 寛

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 服飾	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Dress Making			3	22 / 2
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 湖北省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Hubei Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 十堰市高級技術学校 (英語) Hubei Province Shiyan Senior Technical School
	3) 任地 湖南省株洲市 首都(北京)から 南 方向 1100 Km 主要都市(武漢)までの交通手段及び所要時間(車 で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1974年創立。中学卒業生を受け入れる中等職業学校。2年または3年制。機械系、電気電子系、自動車系、服飾系の4系統を有する。生徒数約4200人。教職員数約170名。予算は公表していない。外国人語学講師を受け入れた経験を有するが、青年海外協力隊受入以外には外国からの援助は受けていない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校は、任地周辺の比較的貧しい地域の出身者の手に職を付け、自力で生活できるよう指導することを目標として設立されている。 2007年まで服飾隊員が派遣されていた。配属先の同服飾隊員への評価が高く、服飾隊員後任要請がなされた。なお、当校からは工作機械隊員の要請もあがっている。 隊員には、服飾に関する幅広い知識や技術の紹介が求められている。また地方出身の学生たちと積極的に交流する中で、広い視野を与える活動が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 中国青年海外協力隊活動は両国民の直接交流支援を目的としている。以下の業務を行ないつつ、日本と中国の交流の一助となることが求められている。 1. 実習を中心に授業を担当し、学生の服飾技術の向上を図るとともに、同僚教師のレベル向上のアドバイスを行う。 2. 服飾授業のカリキュラム改善のアドバイスを行う。 3. 学校の教職員へ服飾機械のメンテナンスの仕方を指導する(片付け方、油の差し方程度)。 服飾コースは2年制。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動シン(学生用にも十分な台数がある)		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師 女性 6人(20-50歳) 教師歴2~8年	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒	学歴理由: 高校生相手に授業をおこなうため
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 高校生相手に授業をおこなうため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(温帯気候) 気温(-5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 地域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 318 - 09 - B - 04)

調査者名: 中野 直美 調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エクアドル	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 日
	職種(英) Dress Making			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3	から			

プログラム番号・名 3188888888888 プロジェクト名
その他

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF LABOR AND EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) 職業能力開発機構 サント・ドミンゴセンター (英語) SECAP - SANTO DOMINGO MULTIPLE CENTER
	3) 任地 サント・ドミンゴ県サント・ドミンゴ市 首都(キト市)から 北 方向 135 Km 主要都市(サント・ドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業能力開発機構 (SECAP) は1966年創設の職業技術訓練機関であり、在職者向けの能力向上訓練と技術者養成訓練を中心に行っている。国内に6カ所の地域センター、18カ所の地方センターおよび16支所を有し、各センターにおいて、2009年7月現在ボランティア8名が活動中。また、技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練計画」が実施されている。SECAPの2009年予算は725万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在実施中の技術協力プロジェクト「社会的弱者のための職業訓練計画」では、軽度の障害者、難民、少数民族、失業者等の社会的弱者に対する基礎技能訓練コースのカリキュラムおよび教材作成、並びに実習場の改善と実習コースの実施、同コースの指導員訓練体制の構築等が行われており、配属先のセンターも協力対象のひとつである。機材を活用した指導は配属先の指導員によって行われるが、同指導をボランティアが補完することにより、技術移転の一層の促進、ボランティアから技術協力プロジェクトへの現場情報の提供、ボランティアによるプロジェクト供与機材の活用による活動の促進等といった利点が見込まれることから、派遣要請につながった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先の服飾科において、指導員やコース受講者に対し、工業縫製 (ミシン作業、パターン製作、縫製) の理論及び実習の指導に協力する。 2. 技術協力プロジェクトに対し、同プロジェクトが実施しているカリキュラム改善や指導員訓練に関する現場での進捗状況等の情報提供を行なう。 3. 可能であれば、品質管理ツール (5S、カイゼン等) を取り入れ、実習場の環境整備にも協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種ミシン (オーパ-ロック、インター-ロック、1本針本縫、かがり、刺繍、環縫、2本針安全縫、ボタン付け、千鳥縫、飾り縫) 業務用アイロン、布用裁断機、他縫製機材	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性、30歳代、SECAP勤続2年 基礎技能訓練コースの受講者は、ほとんどが初心者となる。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 専門学校卒 学歴理由: 専門的な技術・知識が必要となるため
	・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 同僚指導員の経験年数を考慮したため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温帯) 気温(15~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 451 - 09 - B - 01)	調査者名: 中村 美喜子
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
イエメン	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Dress Making			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 4510000000008 プロジェクト名 職業訓練の質の向上

1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour

2) 配属先名 (日本語) 社会福祉のための慈善協会タイズ支部
 (英語) Taiz Branch, Charitable Society for Social Welfare(CSSW)

3) 任地 タイズ
 首都(サヌア)から 南西 方向 204 Km
 主要都市(タイズ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 通称ジャマイヤー・イスラーハは1990年に設立されたNGOで、社会的・経済的に恵まれない人々を草の根レベルで支援し、主な活動は貧困家庭に対する食糧配給、手工芸や皮革加工製品の職業訓練、孤児に対する教育支援など。数多く存在するNGOの中でも特に積極的な活動を行っており評価は高い。全土に22の支部と236の委員会があり、一万人以上のローカルボランティアが活動する。国連、外国の援助で実施される事業も多い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 JICAでは2007年からこれまで首都サヌアの本部に2名のJOCV(コンピュータ技術・プログラムオフィサー)を派遣してきた。タイズ支部のFamily Development Sector(FDS)では女性スタッフが中心となって、女性のための職業訓練(服飾、美容、コンピュータ)に力を入れていて、これまで3千人近い女性が無償のトレーニングを受講している。不特定多数の男性と接触する必要のある就労を避ける傾向にある地元女性が手に職をつけ現金収入が得られるよう、市場のニーズを踏まえバラエティに富んだデザインと品質の高い製品作りのための指導ができるボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 FDS事務所内の実習室及びタイズ市内の作業所において、
 1.最新の裁断技術と縫製技術を紹介し、実技指導を行う
 2.バラエティに富み、流行を配慮した商品デザインの紹介と指導
 3.市場調査を行い、地元消費者のニーズに沿った売れ筋製品作りのための提案

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 FDS事務所:ミシン7台(電動・足踏み・ジグザグ)
 作業所(2009年1月開設):ミシン15台(電動・ジグザグ)。ポタン穴空け器、自動布裁断機、アイロン(電圧が弱く使用頻度低)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 責任者:CSSW本部エグゼクティブ・ダイレクター1名、50歳代
 カウンターパート:CSSWタイズ支部職員女性(研修担当)、40歳代
 指導対象者:地元女性(20-30歳代)、縫製講師5名(うち男1人)

5) 業務使用言語
 ● アラビア語 ()
 ○ 英語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (ﾊﾞﾙ:)
 (ﾊﾞﾙ:)

資格条件 (資格、免許、性別) 及びその理由

性別	女性	性別理由: 男性では女性に対する指導が困難なため
学歴	専門学校卒	学歴理由: 基礎から応用技術・知識力を必要とするため
経歴	実務経験 2年以上	経歴理由: 即戦力が求められる
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(乾燥) 気温(10~35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 5月 22日

要請番号(JL 463 - 09 - B - 11)

調査者名: 神谷哲郎

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エジプト	職種 服飾	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名: プロジェクト名 障がい者支援

1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity

2) 配属先名 (日本語) カイロ聴覚障害ユニット
 (英語) The Deaf Unit, Cairo (NGO)

3) 任地 カイロ
 首都(カイロ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は聴覚障害者支援のために1982年に設立されたキリスト教系NGOであり、教育活動、職業訓練を行っている。職業訓練については、手芸(エジプト伝統パッチワーク)、洋裁、木工、金工の技能を約30名程度の聴覚障害者(中学生以上)対象に行うとともに、ワークショップにて製品の作成、販売を行っている。外国からのボランティアが品質管理の指導をおこなっていることもあり質の高い商品を製作している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 洋裁・手芸分野の職業訓練は、洋裁全般の基礎技能及びエジプト伝統パッチワークの技術習得を目的としている。使用している教材はエジプトの洋裁教室などで広く活用されているものだが古い技術である。新しい洋裁基礎技術を習得して新しい商品開発に役立てたいとの希望を持っている。また、上述のパッチワークのみならず手芸商品開発及び製品の仕上がりをよくすることを目的にボランティアを要請してきた。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 服飾に係る職業訓練の実施
 2. 新しいデザイン、技術を使った商品開発
 3. 可能な範囲で販売促進支援を行う(販路開拓、作品展示会の開催、広告デザインなど)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ミシン、裁縫関連道具他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 施設長 1名
 服飾関係カウンターパート 1名
 (手話のできるスタッフ)
 ワークショップで働く聴覚障害者(女性) 10名

5) 業務使用言語
 ● エジプト語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別 女性 性別理由: 対象者が女性であるため。
 学歴理由:
 経歴 実務経験 4年以上 経歴理由: 相応の技術力を持つ配属先であるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(半乾燥地域) 気温(4-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21年 6月 12日

要請番号(JL 506 - 09- B - 01)

調査者名: 岩田章一

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 服飾	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Dress Making/Handcraft			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名: 技術教育・職業訓練拡充プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 女性省
(受入機関名)(英語) Ministry of Women Affairs

2) 配属先名 (日本語) エチオピア女性開発基金、職業訓練生産センター
(英語) Vocational Training & Production Center, Ethiopian Women Development Fund

3) 任地 アジニアベバ
首都(アジニアベバ)から 北西 方向 1 Km
主要都市(アジニアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同配属先の歴史は古くから運営されていたが、現在の女性の地位向上、技術能力向上を目指した職業訓練生産センターとしては、2000年から運営が開始された。数か国の援助機関は、過去に資金援助、マネージメント指導などの実績はある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同センターの目的である女性の地位向上、技術能力向上などを実施するため、服飾コース、染色コース、美容師コースなどの職業訓練コースを安価な授業料で提供している。また、生産した製品をお土産用品などとして市内2か所で販売もしている。同配属先からは、技術指導分野の質向上を行いたいとの希望から、JICAボランティア派遣の要請があった。

2) 期待される具体的業務内容
配属先同僚と以下を主に行う。
1. 職業訓練コース(服飾コース)での生徒への指導。
2. 配属先同僚への指導。
3. その他配属先と協議し必要な活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
工業用・家庭用ミシン(Singer, Typica製など)約40台、ハサミ、染色機材、縫製機など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 20~40歳代の女性スタッフ。 コースのインストラクターは、1~3年の経験者。 コース参加者は、初心者から中級者レベル。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (アムハラ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 学歴・専門性など重視するため
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実践的な技術指導が求められている
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(熱帯高原性気候) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 8 日

要請番号(JL 512 - 09- B - 03)

調査者名: 廣瀬 信一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 服飾 (コード 6657)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Dress Making			2	/	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名 産業人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉雇用省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Employment and Social Welfare

2) 配属先名 (日本語) 女子育成支援センター
 (英語) Girls Growth and Development (GIGDEV)

3) 任地 ノーザン州 タマレ
 首都(アクラ)から 北 方向 700 Km
 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1998年に地元で活動するソーシャルワーカーの女性が外国からの資金援助を受けて設立したNGO。貧困層が多く暮らす北部の女性の自立を目指し、教育を受ける機会と職業技術を身につける機会を80名以上の女子に無料で提供している。年間予算は約12,000US\$。JOCVの他、オランダからの短期ボランティアを不定期に受け入れている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同NGOが支援対象としている女性の多くは、これまで教育の機会に恵まれていなかったことから基礎学力が低く、技術面での習得にも時間がかかる傾向がある。このため、より効率的・効果的な指導や新しいアイデアの紹介がボランティアに期待されている。前任者(家政)は飲料水のビニールパックを再利用したバッグ製作を紹介し、配属先から高い評価を得ているが、婦人服や子供服など、服飾全般について専門的な知識を基に広く助言できるJOCVが現在求められていることから今回の要請となった。生徒の学習への意識は高いものの、英語が苦手な生徒が多いため、指導にあたっては根気強さが求められる。

2) 期待される具体的業務内容
 同NGOが運営する技術訓練センターにて、同僚とともに技術指導を行う。配属先は独自のショップも併設しており、商品として販売できるまでのサポートも効果的。
 1. 婦人服、子供服等の製作指導(1週間に少なくとも授業を2コマ4時間担当し、その他同僚のサポート等を行う)。小物作りなども紹介することができればなお良い。余裕があれば車で30分程度離れたセンター支所での指導も期待されている。
 2. 敷地内に生徒たちの子どもを中心に受け入れている幼稚園があり、興味があればその運営を手伝うことも可能。
 ガーナでの服の作り方は日本と異なり、日本で通常行われているパターンを利用した製作はさほど重要視されていない。服飾の指導にあたっては日本式にこだわりすぎることなく柔軟に指導できることが望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ミシン(手回し/ロック)、アイロン、アイロン台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 代表 男性 40代
 運営スタッフ 16名 うち服飾指導1名
 指導対象者 農村出身の主に10代女性、約60名

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (タヒ語)

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____

・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 専門知識に基づく指導、助言が必要のため

経験理由: _____

理由: _____

理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(20-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 10日

要請番号(JL 512 - 09 - B - 07)

調査者名: 福井 正和

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 服飾 (コード 6657)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ビレッジ・エクスチェンジ・ガーナ (NGO) (英語) Village Exchange Ghana (NGO)
	3) 任地 ボルタ州 ホ 首都(アクラ)から 北東 方向 120 Km 主要都市(ホ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2003年に設立された女性自立支援NGO。ホ地域の女性を対象に、マイクロクレジットや企業支援等貧困削減プログラム、リプロダクティブヘルスプログラム、女性の健康に関するリサーチなどを行っている。ニューヨークにある同団体事務所を通して短期間のボランティアの受入れも行っている。2008年度活動予算はおよそ5万ドル。 http://www.villageexchangeinternational.org/

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貧困削減プログラムの一環として、フェアトレードを行っているNGO、Global Mamasと共同で、パティック及び縫製センターを立ち上げ、素材から製品製作までを一括して行う合理的な組織作りを目指している。同センターでは主にフェアトレード商品を製作しており、地域の女性の生活向上に対する貢献が期待されているほか、隊員が配属されている他NGOとも連携した活動を行っており、相乗的な発展が期待される。センターの立ち上げから協力隊員が関わっており、現在は新製品の提案や品質・生産管理のサポートを主に行っている。住居は他国からのボランティアと共同となる場合がある。		
	2) 期待される具体的業務内容 縫製技術の向上、品質・生産管理、新製品・新デザインの提案といった面で、フェアトレードマーケットを視野に入れ、技術向上を目的とした活動が期待されている。活動は他NGOとの共同プロジェクトのほか、独自の製品製作も行っており、ボランティアは得意分野を活かして幅広く活動できる。技術的な部分ではボランティアが中心となって指導を行う。 1. 地元女性生産者への縫製技術の指導。 2. パターン製作、サイジングに関する指導、新デザイン・新製品の提案(洋服・パティック・バッグ等)。 3. 現地スタッフと一緒に品質・生産管理体制の整備と実践を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手回し、足踏みミシン(電動の場合もある。)、アイロン等		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総スタッフ数10名、世界各国からの短期ボランティア数名 当プロジェクト主要スタッフは3名 (VEGスタッフ2名、ピースコーボランティア1名) 指導対象者は選抜された地元の手工芸生産者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 服飾やデザインに関し専門的知識が必要
		経歴理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 4 月 6 日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 36)

調査者名: 安高 由香利

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 服飾	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名: 社会保護・福祉プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) エンバングエニ聴覚障害児特別学校 (英語) Embangweni School for The Deaf Children
	3) 任地 エンバングエニ 首都(リロングウェ)から 北 方向 280 Km 主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年に設立された言語聴覚障害児のための学校で、現在5歳から24歳までの172名の生徒が、共同生活をしながら入学前教育、小学校教育及び職業訓練を受けている。教員数14名。年間予算約52,000米ドル。ほかに米国、英国から、年間12,000米ドル程度の資金及び教育に必要な物品等の支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の小学校教育過程を終了した生徒は、学カレベルに合わせて学外の中高等学校または校内の職業訓練コースに進む。同校では、職業訓練コースに進む生徒に、自立支援のための洋裁、編み物、木工の指導を行っており、現在木工のクラスは生徒と同様の視聴覚障害を有する教員がロールモデルとなって指導に当たっている。一方、洋裁・編み物クラスは専任の教員がおらず、クラス担任の2名の女性教員が空き時間を利用して指導しているため、専任の指導者として要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 言語聴覚障害児へ洋裁、編み物の指導 (ミシンの使用方法、裁断、縫製の基本などを通して、受講者が将来生計を立てられるように指導する) 2. 教員への洋裁、編み物の指導法改善支援 3. 空き時間を利用し、エクセル、ワードの基本的なソフトの使用法の講習を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン6台、		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員2名(女性、短大卒程度) 言語聴覚障害児約10名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トウンカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(サバナ) 気温(15~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 7 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 19)

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 服飾	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	/ /

プログラム番号・名 5510000000010 プロジェクト名
 職業訓練向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) チフワニ職業訓練センター (英語) Chifwani Skills Training Centre
	3) 任地 カサマ 首都(ルサカ)から 北東 方向 850 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビアキリスト教会がアイルランドNGO(Christian Brothers)に依頼し、設立された職業訓練校。職業技術を習得することより、青少年の育成・自立および女性の自立を目的としている。同NGOは1990年西部州ルクルにも職業訓練校を設立しており現在も順調に運営中。2007年5月に開講。機材は全てアイルランドより供与されている。コンピュータコースへボランティア派遣予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カサマでは優秀な講師を見つけることが困難であることから、コース構築と技術指導、講師育成を目的に隊員派遣が強く望まれ、服飾コースがスタートした。今後、コンピュータ、陶磁器、ベンチワークコースの開講を計画している。TEVETA(技術教育職業訓練企業家育成教育訓練機構)のシラバスを使用。配属先は2年間でコースを立ち上げ、次の2年間で指導者を育成し、その後の2年間で独立していけるよう計画しており、隊員には3代6年間で、このコースを自立運営させることが期待されている。現在活動中の初代隊員はコースを立ち上げ順調にスタートしている。

2) 期待される具体的業務内容
 15名程度の生徒(主に10代後半~40代、ほとんどが初心者)を対象に以下の活動を行う。
 ① 婦人子供服に関する縫製、特に婦人服、学校の制服等が作れるような技術を指導する。
 ② 市場で売れるようないろいろなタイプの服のパターンを作成し、誰もが縫製に使用できるように整備する。
 ③ 卒業生が個人的に縫製によって収入を得られるよう、簡単なパターン等を含めた技術をシラバスに沿って指導する。
 ④ 学生の中から優秀な人材を見つけ出し、縫製指導ができるように育成する。
 当学校へ来る女性はほとんどが初心者であるが、そうした初心者においても卒業後、縫製の技術を使用して収入が得られるようになることが期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ミシン(手回しミシン 13台、モーター付き手回しミシン15台 共に直線縫いのみ可) センター所蔵の図書
 ※現在は教室に電気がないが、2009年以降電気が通る予定。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:ダイレクターはChristian Brothersのスタッフ(50代男性) 指導対象者:主に地域女性(10代後半~40代、無職)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) ☐ (V/N:)
--	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 専門学校卒	学歴理由:指導上必須
		経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバナ) 気温(5-35 °C位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
----------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 28 日

要請番号(JL 621 - 09 - B - 10)

調査者名: 深林 真理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 服飾 (コード 6657)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	22 / 3
					年 月 日 から

プログラム番号・名 プロジェクト名

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 女性児童家族促進省
(受入機関名)(英語) Ministry of Promotion of Women, Children and Family

2) 配属先名 (日本語) アウケイタ職業訓練センター
(英語) Vocational Center of Aoua Keita

3) 任地 パマコ
首都(パマコ)から 北 方向 0 Km
主要都市(パマコ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同配属先は、学校に行くことができないもしくは中退した女子・主婦たちを対象にした職業訓練学校。裁縫コースとホテル従業員養成コース(料理、菓子、ハウスキーピング、接客)がある。生徒は入学金を支払うのみで、授業料は無料。座学・実習(各3ヶ月)の後、提携ホテルで研修員として勤務し、資格を取得する。国からは管理経費のみ支弁され、講師謝金や材料費などは会議室の貸し出しなどで賄っている。外国からの援助はなし。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同配属先には裁縫コースとホテル従業員養成コースがあるが、現在は運営資金面からホテル従業員要請コースに重点をおいている。裁縫コースにおいては、すでに基礎課程を修了したが、資格を有効に活用できていない女子15名を対象に、作品作りを行っている。裁縫コースのニーズは高く、多くの資格取得希望者があり、裁縫に必要な機材・材料も整っているにもかかわらず、講師を雇う資金が不足しているためにコース運営を断念している。そこでボランティアの支援による裁縫コースの再開が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 裁縫コースの生徒(基礎コース修了者)に対し、作品(衣装・刺繍・小物など)の質を高めるよう実践的な授業を行う。
2. 初心者向けの裁縫教室の立ち上げ、運営・実施を行う。
3. 商品として売れる作品作りを模索する。
4. 製作した作品の販路開拓を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
足踏みミシン(20台)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ:センター長、教科主任、講師全約20名 指導対象者: 女子及び主婦	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (バンバラ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (ハル:) <input type="checkbox"/> (ハル:)
---	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
学歴理由: _____
・経歴 **実務経歴** 経歴理由: 縫製に関する技術指導が求められるため
理由: _____
理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 概地 気候(サバナ南スーダン) 気温(17~43℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
状況 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 636 - 09 - B - 14)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 服飾	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Dress Making			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 社会的弱者支援ボランティアプログラム
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) キバリ青年職業訓練センター (英語) KIBALI Youth Vocational Training Center
	3) 任地 北部県ギチュンビ郡キバリ 首都(キガリ)から 北 方向 65 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に再開した技術者を養成する中等学校レベルの技能訓練センター。現在4部門(溶接、縫製、料理、車両整備)があり、生徒254名(内障害者54名)、教師8名。ドイツ・ベルギーの援助により技術レベルの向上を図ってきた。2007年7月よりJICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能訓練プロジェクト)が実施され、2008年12月まで長期専門家1名が派遣されていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の中で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同地域での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2008年12月に技術協力プロジェクトは終了したが、その後の継続的な発展を期待し、JOCVとの連携が望まれている。縫製部門は、カリキュラムも無いまま実施されている状態であり、ボランティアによる活動効果が期待できる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 2. 縫製担当教員と授業内容や進捗を相談しながら、教員のレベルアップを行う。 3. 生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 4. 製品販売及び障害者自立支援を目的とした障害者による協同組合設立の補助。 5. 国内での障害者支援運動への積極的な参加(例えば国際障害者の日、フイエ郡障害者委員会主催のイベント等)。 6. 以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトのフォローアップ活動と連携した活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン35台(足踏み)、裁断用机等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 縫製コース指導員2名(女性、30歳代) 生徒50名程度(17~40歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 免許・資格が重視されるため
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 即戦力とするため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(JL 636 - 09 - B - 15)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 服飾 指導科目	● 新規	● 2年	1	22 / 1
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)	○ 交替	○ 1年	2	22 / 2
		代目	○ ヶ月	3	22 / 3
				年 月	から

プログラム番号・名 プロジェクト名

社会的弱者支援ボランティアプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ルワブイエ青年職業訓練センター (英語) Rwabuye Youth Vocational Training Center
	3) 任地 南部県フイエ郡ルワブイエ 首都(キガリ)から 南 方向 140 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1975年に開設された中等学校レベルの技能訓練センター。過去にベルギーの援助も受けていた。現在6部門(溶接、レンガ建築、木工、洋裁、料理、理容)があり、生徒93名(内障害者40名)、教師12名。年間予算は、37,000USD。2007年7月よりJICAは技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能訓練プロジェクト)が実施され、2008年12月まで長期専門家1名が派遣されていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者間で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同地域での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2008年12月に技術協力プロジェクトの終了したが、その後の継続的な発展を期待し、JIOCと連携が望まれた。縫製部門は、カリキュラムも無いまま実施されており、ボランティアによる活動効果が期待できる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 2. 縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、教員のレベルアップを行う。 3. 生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 4. 製品販売及び障害者自立支援を目的とした障害者による協同組合設立の補助。 5. 国内での障害者支援運動への積極的な参加(例えば国際障害者の日、フイエ郡障害者委員会主催のイベント等)。 6. 以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトのフォローアップ活動と連携した活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン15台、アイロン2台、裁断用机		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員1名(女性、30才代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 学歴理由: 免許・資格が重視されるため ・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 即戦力とするため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 1日

要請番号(JL 021 - 09 - B - 07)

調査者名: 富田 國夫

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 音楽 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 日から	

プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名
 教育の質とアクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) JHP・学校をつくる会ブノンペン事務所 (英語) Japan Team of Young Human Power (JHP)
	3) 任地 ブノンペン市ボンケンコン第1地区 首都(ブノンペン)から 南 方向 1 Km 主要都市(ブノンペン)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本の特定非営利活動法人(NPO)JHP・学校をつくる会のブノンペン事務所として1993年に設立された。カンボジア王国教育青年スポーツ省に登録されているNGOで、カンボジアの小、中学校と教員養成校の校舎建設及び情操教育(主に音楽・図工)普及活動、児童養護施設支援、日本からの短期ボランティア受入等の事業を展開している。同事務所は、日本人3名、カンボジア人11名のスタッフで運営されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同NGOは情操教育普及活動の一環として、ブノンペン市の高校1校(フンセン・ブランニー・ワットブノン中・高校)、小学校2校(コラップムオイ小学校、サクラクバルチュロイ小学校)でマーチングバンド部の支援を行っている。現在、カンボジア王立芸術大学講師6名が上記3校で指導を行っているが、器楽、マーチングの指導法の理解が不足している。また、同学校教員1名が生徒や楽器管理を担当しているが、マネージメント能力が不足している。生徒の演奏技術向上、指導者の育成、および円滑な運営管理をめざして、協力隊員が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 ・マーチングバンド(主に中・高校部)の運営管理補助
 ・メンバーへの音楽知識と楽器の演奏・管理方法指導
 ・同マーチングバンドのイベント企画・引率
 ・音楽教員トレーニング、音楽コンテスト実施等の音楽普及活動の補助

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 トランペット、クラリネット、アルトサクソ、トロンボーン、ドラム、シンバル、バスターム、ベルリラ、マーチングキーボード、鍵盤ハーモニカ、フラッグ、ボンボン

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本人スタッフ1名、カンボジア人スタッフ4名 マーチングバンド指導員:カンボジア人6名(王立芸術大学講師、男性5名・女性1名、年齢30代後半から50代前半) 指導対象者:小学校4年生から高校3年生	5) 業務使用言語 ◎ クメール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・マーチングバンド(又は吹奏楽)指導経験	理由:指導者の育成が要請されている。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ◎ 自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(20~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 5月 31日

要請番号(JL 057 - 09 - B - 05)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 音楽 (コード 6701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Music			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
 小中学校における情操教育の促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラヴィヤニ環礁教育センター (英語) Lhaviyani Atoll Education Centre
	3) 任地 ラヴィヤニ環礁ヒンナワル島 首都(マレ)から 南 方向 147 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生～12年生(日本の小学1年生～高校3年生)の生徒約883人が在籍する小中高統合校である。年間予算は約4800万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年11月に発足した新政権下の教育省では、これまで重要視されてこなかった情操教育に目をむけ、特に地方島の学校における情操教育に力を入れたいと考えている。しかしながら、音楽の知識及び指導経験を持ち合わせたモルディブ人教師がほとんどいない。特に同島では音楽に携わったことがあるモルディブ人は皆無である。しかしながら、教育省よりマーチング・バンド用の楽器一式が提供されたことをきっかけに、同校では音楽教育及びマーチング・バンドの指導開始を望んでおり、協力隊員が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 4年生～9年生(日本の小学4年生～中学3年生)の生徒を対象に音楽を指導する。 2. 音楽イベントを企画・開催する。 3. 楽器などの道具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。 4. 生徒で構成するマーチングバンド(全くの初心者から)を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード(Yamaha PSR-E203)1台、トランペット、アルトホルン、クラリネット、フルート、ユーフォニウム、トロンボーン、スネアドラム、バスドラム	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 教師110名 指導対象者: 4年生～9年生(日本の小学4年生～中学3年生)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 音楽	学歴理由: 教師への指導も含まれる
	・学歴 短大卒	経験理由: マーチングバンドの立ち上げが必要。
	・経験 実務経験 2年以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 16 日

要請番号(JL 057 - 09 - B - 06)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モルディ ブ	職種 音楽 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	22 / 3	
				3	/	

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
 小中学校における情操教育の促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ミランドゥ スクール (英語) Milandhoo School
	3) 任地 シャヴィヤニ環礁ミランドゥ島 首都(マレ)から 北 方向 234 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生～10年生(日本の小学1年生～高校1年生)の生徒約472人が在籍する小中高統合校である。年間予算は約4500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年11月に発足した新政権下の教育省では、これまで重要視されてこなかった情操教育に目をむけ、特に地方島の学校における情操教育に力を入れたいと考えている。しかしながら、音楽の知識及び指導経験を持ち合わせたモルディブ人教師が不足している。子供の情操発達を促進し、また将来の音楽教師の卵を育成するために協力隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)の生徒を対象に音楽を指導する。 2. 音楽イベントを企画・開催する。 3. 楽器などの道具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード(Yamaha PSR-E203)1台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 教師56名 指導対象者: 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (ティベヒ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 教師を育てるために必要
	・教諭免許(音楽または小学校教諭)	経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 5 月 31 日

要請番号(JL 057 - 09 - B - 07)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 音楽 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	22 / 3
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
 小中学校における情操教育の促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) トゥラードゥ スクール (英語) Thuihaadhoo School
	3) 任地 バー環礁トゥラードゥ島 首都(マレ)から 北 方向 126 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生～10年生(日本の小学1年生～高校1年生)の生徒約465人が在籍する小中高統合校である。年間予算は約7650万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年11月に発足した新政権下の教育省では、これまで重要視されてこなかった情操教育に目をむけ、特に地方島の学校における情操教育に力を入れたいと考えている。しかしながら、音楽の知識及び指導経験を持ち合わせたモルディブ人教師が不足している。子供の情操発達を促進し、また将来の音楽教師の卵を育成するために協力隊員が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)の生徒を対象に音楽を指導する。 2. 音楽イベントを企画・開催する。 3. 楽器などの道具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード(Yamaha PSR-E203)1台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 教師45名 指導対象者: 1年生～7年生(日本の小学1年生～中学1年生)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ティベヒ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 音楽	・性別 男性 性別理由: 配属先の受入条件。
	・学歴 大卒	学歴理由: 教師への指導も含まれるため
	・経歴 実務経験 2年以上	経歴理由: 配属先の受入条件。 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号(JL 112 - 09 - B - 04)

調査者名: 村上隆幸

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 音楽	○新規	●2年	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Music			3	/
	指導科目(英)	5代目	○ヶ月		

プログラム番号・名 1120000000008 プロジェクト名 基礎教育・情操教育改善

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) アサンプション高校 (英語) Assumption High School
	3) 任地 マジュロ環礁ウリガ地区 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は米国のWASC(Western Association of School and College)に承認された伝統あるカトリック系私立高校で、敷地内に小学校も併設されている。9~12年生(15~18歳)の生徒数は約120名、教師12名で、マーシャル人以外に米国やフィジー、フィリピンなどからの教師が勤務している。過去、草の根無償資金協力で校舎が建設され、JOCV(理数科教師)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省は情操教育の振興を図り、音楽や体育を正規教科として導入することを目指しているが、特に音楽については人材の不足により普及が進んでいないのが現状である。そのような中で、同校は2002年9月からJOCV指導の下に音楽教科を導入し、歴代隊員の活動により正規教科としてしっかりと定着してきた。配属先は音楽の授業を通じて生徒の感受性が育成され、また文化紹介などの外国人ボランティアとしての活動を通じて、生徒の視野が広がることを期待しており、継続的な支援が必要なため、後任要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 音楽担当教師として以下の活動が期待されている。 1. 9~11年生(15~17歳)の生徒を対象に音楽の授業を週15時限程度担当する(1時限45分間)。 2. カリキュラムや授業内容等の作成、試験の実施や評価等を実施する。 3. 音楽クラブや配属先小学生への指導など、課外活動の実施が期待されている。 4. 配属先の一員として学校行事に積極的に参加することが期待されている。 5. 配属先以外においても、音楽に関わる行事への参加を通じて音楽の普及に貢献することが期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、コピー機、印刷機、パソコン(Windows2000 および XP英語版)、ピアノ、キーボード、リコーダー、ギター、鍵盤ハーモニカ	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (マーシャル語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 配属先からの要望	
	経歴理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 地域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 6月 20日

調査者名:小野 由美 調整員

要請番号(JL 233 - 09- B - 10)

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテ マ ラ	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 2330000000003 プロジェクト名
西部高原地域農村生活改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) トニカパン県教育事務所内音楽教室 (英語) Music School in Totonicapan Local Education Office
	3)任地 トニカパン県トニカパン市 首都(グアテマラ市)から 北西 方向 200 Km 主要都市(トニカパン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省が青少年の情操教育を目的として音楽教室を設立した。現在、40~50名の児童の課外活動として小規模な吹奏楽団を結成している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、専属の音楽教師が児童の指導に携わっているが、楽器毎のパート練習やテクニックの指導等、更なるレベル向上を目指し本要請がなされた。現在は放課後の時間(月~金、午後2~5時)に練習を行い、イベント等に参加して成果を披露している。グアテマラ国内の公立小学校における音楽の授業は週1回であり、専任の音楽教師がいる学校はごく僅かである。そのため音楽教室での活動以外にも県教育事務所の管轄する小学校で音楽指導を行う可能性もある。
	2)期待される具体的業務内容 1. 吹奏楽団のレベル向上を図る 2. 指導者のレベル向上を図る 3. 生徒への楽器指導を通じ、演奏の楽しさを伝える 4. 楽器の扱い方、演奏方法等を指導する 5. 音楽教室は放課後の課外活動であるため、午前中は県内の小学校で音楽の指導をする可能性もある

要 要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 楽器の種類 : テノールサクソフォン(1管)、アルトサクソフォン(3管)、クラリネット(3管)、フルート(3管)、トランペット(3管)、トロンボーン(1管)等		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・音楽教室専属音楽教師 : 20代男性音楽教師(指導経験4年) ・音楽教室児童数 : 40~50名	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (I・N:) □ (I・N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由 :	
	学歴理由 :	
	経 験 指導経験 2年以上	経 験理由 : 楽器の指導が中心となるため 理由 : 理由 :

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 地 気 候 (高地温暖気候) 気温 (10-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電 話 (☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 4 日

要請番号(JL 239 - 09 - B - 42)

調査者名: 安樂 健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 音楽 指導科目 (コード 6701)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Music 指導科目(英)			1 22 / 1	2 22 / 3

プログラム番号・名 23999999999999999999
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化・芸術・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture, Art and Sport
	2) 配属先名 (日本語) エルパライン文化会館 (英語) Culture Center of El Paraiso
	3) 任地 エル・パライン県エルパライン市 首都(テグシガルバ)から 東 方向 120 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エル・パライン市の文化活動全般の企画運営及び公共図書館の管理を行っている。また市議会や教会などの会議、市民主催の各種講座へのホール提供も行っている。設立1998年。 現在エル・パライン市で吹奏楽団結成のプロジェクトが進行中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2007年度に「エル・パライン市吹奏楽団結成」というプロジェクトが開始された。前任者(19年度2次隊、JOCV)は本プロジェクト立上げのための中心メンバーとして活動中である。しかし予算等の問題でプロジェクトの進行速度が遅く、前任者の任期中に、吹奏楽団の結成・立上げまでは可能であるが、吹奏楽団の活動を軌道に乗せ、運営を持続的に行うまでの段階に至ることは困難である。そのため吹奏楽団運営経験・知識のあるボランティアの支援が必要となり、本要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・吹奏楽団の経験がない同僚(館長)に対して吹奏楽団の運営方法について支援・助言する。 ・楽器の修理・メンテナンスを行う。 ・演奏者に対して正しい楽器の取扱いについて、また簡単なメンテナンスについて助言する。さらに、必要に応じて演奏技術向上のための指導も行う。 ・吹奏楽団がかかわる文化会館や地域のイベントを企画・運営する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トランペット:7、クラリネット:5、アルトサクソ:2、テナーサクソ:1、フルート:4、トロンボーン:3、ホルン:1、ユーフォニウム:1、ベース:1、ドラムセット:1、パーカッション:6、ピアノ:2		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 館長、司書、事務員	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 音楽 性別理由:		
	・吹奏楽指導経験2年以上 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概況 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 状況 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 260 - 09 - B - 04)

調査者名: 島口秀男調整員

国名	職種 / 指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セント セント	職種 音楽 指導科目 職種(英) Music 指導科目(英)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
				2	22 / 2
				3	22 / 3
					年 月 から

プログラム番号・名 26088888888888 プロジェクト名
 基礎教育改善・拡充

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) カリキュラム開発局
 (英語) Curriculum Development Unit (CDU)

3) 任地 キングスタウン
 首都(キングスタウン市内)から 東 方向 0 Km
 主要都市(インディアンベイ (JICA事務所))までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同省は小学校(66)、中高等学校(21)、短大(2)、教員養成校(1)、職業訓練校、特別支援校、幼児教育(NGOなど)を統括・管理している。同局では、教科毎の担当官がカリキュラム作成、学校巡回指導、ワークショップ開催を行っている。2009年6月現在、これまで15名のJOCVが派遣され、うち4名(音楽1、理数科2、体育1)が派遣中である。音楽は2010年1月帰国予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国は教育開発計画(2002年策定)に基づき全般的な教育の質向上を目指している。音楽教育は重要性が徐々に認識されてきているが、専門の教師は少ない。多くの小・中高等学校では、同局による巡回指導で音楽授業が行われているが、教師不足のため本来期待させているレベルの教育が実施されていないのが現実である。このため音楽を通じた青少年の情操教育支援に技術と経験のあるJOCVが引き続き要請された。派遣中のJOCVは女子トップレベル校での授業、生徒(希望者)にピアノレッスンしたり、各種イベントやコンサートに参加するなど幅広い活動をしている。

2) 期待される具体的業務内容

1. 同局がJOCVの赴任後に指定する中高等学校(首都または首都以外)で、音楽教師として1クラス約40名の生徒(11~17歳)を対象に授業を受け持ち、音楽の基礎を教えるとともに音楽の楽しさを伝える。
2. 同局のカリキュラム作成、学校巡回指導やワークショップ開催に協力する。
3. 同局の協力を得て、小学校や教員養成校などでも音楽に触れる機会を設け、音楽の楽しさを伝える。
4. イベントやコンサートなどに参加して、現地の音楽を学ぶとともに人々に音楽の楽しさを伝える。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CDUスタッフ: 主任教育官(女性、50歳代)、シニア教育官(女性、40歳代)、中高等学校担当官(女性)、音楽担当官(男性) 各中高等学校の校長、教師	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資格条件 (資格、免許、性別) 及びその理由

性別理由:	
・学歴 短大卒 音楽	学歴理由: 中高等学校で授業を行うため
・経験 指導経験 3年以上	経験理由: 授業をするので教員経験があればなおよい
・演奏経験(楽器不問)	理由: コンサートなどに参加するため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性気候) 気温(18~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 260 - 09 - B - 05)

調査者名: 島口秀男調整員

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セントビ ンセント	職種 音楽	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Music			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2608888888888 プロジェクト名
 基礎教育改善・拡充

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) カリキュラム開発局 (英語) Curriculum Development Unit (CDU)
	3)任地 キングスタウン 首都(キングスタウン市内)から 東 方向 0 Km 主要都市(インディアンベイ (JICA事務所))までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省は小学校(66)、中等学校(21)、短大(2)、教員養成校(1)、職業訓練校、特別支援校、幼児教育(NGOなど)を統括・管理している。同局では、教科毎の担当官がカリキュラム作成、学校巡回指導、ワークショップ開催を行っている。2009年6月現在、これまで15名のJOCVが派遣され、うち4名(音楽1、理数科2、体育1)が派遣中である。音楽は2010年1月帰国予定。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国は教育開発計画(2002年策定)に基づき全般的な教育の質向上を目指している。音楽教育は重要性が徐々に認識されてきているが、専門の教師は少ない。多くの小・中等学校では、同局による巡回指導で音楽授業が行われているが、教師不足のため本来期待させているレベルの教育が実施されていないのが現実である。このため音楽を通じた青少年の情操教育支援に技術と経験のあるJOCVが引き続き要請された。派遣中のJOCVは女子トップレベル校での授業、生徒(希望者)にピアノレッスンしたり、各種イベントやコンサートに参加するなど幅広い活動をしている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 同局がJOCVの赴任後に指定する中等学校(首都または首都以外)で、音楽教師として1クラス約40名の生徒(11~17歳)を対象に授業を受け持ち、音楽の基礎を教えるとともに音楽の楽しさを伝える。 2. 同局のカリキュラム作成、学校巡回指導やワークショップ開催に協力する。 3. 同局の協力を得て、小学校や教員養成校などでも音楽に触れる機会を設け、音楽の楽しさを伝える。 4. イベントやコンサートなどに参加して、現地の音楽を学ぶとともに人々に音楽の楽しさを伝える。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CDUスタッフ:主任教育官(女性、50歳代)、シニア教育官(女性、40歳代)、中等学校担当官(女性)、音楽担当官(男性) 各中等学校の校長、教師	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・N:) □ (ハ・N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 短大卒 音楽	学歴理由: 中等学校で授業を行うため
	・経験 指導経験 3年以上	経験理由: 授業をするので教員経験があればなおよい
	・演奏経験(楽器不問)	理由: コンサートなどに参加するため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性気候) 気温(18~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可、☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 442 - 09 - B - 02)

調査者名: 田口信二FC

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 音楽 (コード 6701)	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Music			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
プロジェクト名 UNRWA

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2)配属先名 (日本語) UNRWA ラタキア地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Lattakia
	3)任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア政府・社会労働省下にあるパレスチナ支援委員会は、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)を通じてパレスチナ難民支援を行なっている。配属先はその難民が通う学校である。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的サポートとして授業の質改善と、現地教員の能力開発・人材育成を目標にしている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年からアレppo・ハマ・ラタキア・ホムス・ダラアの各UNRWAキャンプに音楽隊員が派遣され、情操教育の位置付けで活動を展開してきた。音楽授業を全く行っていない各配属先の小学校の担任約120名(ラタキア12名)を対象に、教科書に沿った教授法研修会を実施してきたが、また授業の実施率は低い。音楽授業の導入を通じて小学低学年から恒常的に授業を実施されるよう促すとともに、新規教員の採用を促すといった補完的協力も必要である。
	2)期待される具体的業務内容 1.各小中学校生徒(複数校)を対象に音楽授業を実施する。 2.配属先の音楽スーパーバイザーや現職教員と連携し、より魅力的な教授法を確立する 3.UNRWAに派遣されているほかの音楽隊員やスーパーバイザーと連携し、音楽教員及び小学校低学年教員を対象に教員研修を実施し、人材育成を支援する。 4.音楽に関連したイベント(シンデレラコンサート他)の企画・運営に協力する。 5.音楽会や音楽祭といった地域イベントを、学校長や他教科の教員と協力して実施する。 6.音楽教材(教科書)の改訂を現地教員やスーパーバイザーと協力して行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ピアノカ、ソプラノリコーダー、タンバリン・トライアングル・ドルバツケ(アラブ太鼓)・鈴などの打楽器、隊員制作の音楽教材(UNRWA授業に採用された教科書)

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA音楽教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5)業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 音楽	学歴理由:
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現地の教員に指導する立場のため必要。
	・教諭免許(音楽)	理由: 学校教育現場のため、教員免許が必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ気候) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 6 月 15 日

要請番号(JL 442 - 09 - B - 09)

調査者名: 田口信ニフィールド調整員

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 音楽	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Music			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
 プロジェクト名 UNRWAパレスチナ難民支援協力

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2)配属先名 (日本語) UNRWA ホームス地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Homs
	3)任地 ホームス 首都(ダマスкас)から 北 方向 150 Km 主要都市(ダマスкас)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属省庁はシリア政府・社会労働省に属するパレスチナ支援委員会はパレスチナ難民の教育、保健、女性の社会参加のための支援活動などを、国際機関であるUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)を通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポートとして情操教育科目の授業の質改善と、現地教員の質向上・人材育成を目標にしている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2000年からアレッポ・ハマ・ラタキア・ホームス・ダラアの各地に音楽隊員が派遣され、音楽授業を情操教育の一環と位置付け幅広い音楽教育の導入を中心に活動を展開してきた。これまで音楽授業を全く導入していなかった各地配属先の小学校の担任教員約120名に対して、教科書に沿った音楽教授法の研修会を開催してきたが、各小学校における音楽授業の実施実績は依然として低いため、音楽授業の導入・実施を通じて小学低学年教員が音楽授業を実施することが出来るように協力するとともに、音楽教員未配置の学校への新規教員の登用を促すなどの補完的協力が必要とされている。		
	2)期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校音楽授業の実施を通じて現地の教員の育成に協力する。 ・配属先の音楽スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な音楽授業の確立に協力する ・UNRWAに派遣されているほかの音楽隊員やスーパーバイザーと連携し、音楽教員及び小学校低学年担任教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・音楽に関連したイベントの企画・運営に協力する。 ・音楽会や音楽祭といった地域のミニイベントの企画・運営を、学校長や他教科の教員と協力して実施する。 ・音楽教材(教科書)のアップデートを現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ピアノカ、ソプラノリコーダー、タンバリン・トライアングル・ドルバツケ(アラブ太鼓)・鈴などの打楽器、隊員制作の音楽教材(UNRWA授業に採用された教科書)		
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA音楽教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5)業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。	
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 現地人教員に助言する立場のため必要。	
	・教諭免許(音楽又は小学校教諭)	理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地況 気候(ステップ気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(JL 551 - 09 - B - 01)

調査者名:彦根克己

国名	職種/指導科目 (コード 6701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 音楽	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	22 / 3
					年 月 から

プログラム番号・名 5510000000017 プロジェクト名
 青少年育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) セントフランシス中高等学校 (英語) St. Frances Secondary School
	3)任地 北部州 マロレ 首都(ルサカ)から 北東 方向 900 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1961年創立の伝統あるミッション系の公立中高等学校。教師数 約28名、生徒数 約500名、今年度年間予算約1千万円

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアにおいて音楽は選択授業のひとつであり、進路を決定する試験科目のひとつとして成績が重視されている。日本と違い、実技よりも楽典中心の音楽教育がなされているため、かなり高いレベルの楽典を教授しなければならない。バンド部の活動や音楽の授業は復活してきたが、まだ十分なレベルに達しておらず、カウンターパートとともに活動をしていくことが望まれる。ザンビア人音楽教師はいるものの、音楽に関する業務が多岐にわたるため、1人でやっていくのは厳しい状態。合唱、バンド、音楽の授業、トラディショナルダンスなどを音楽科で受け持っている。将来的にザンビア人音楽教師をもう1人採用予定。		
	2)期待される具体的業務内容 ・中高等学校の音楽教師として教鞭を執る。選択科目である8-9年生(中学生)を対象に週4コマを教える。 ・高校生にも音楽の授業を行う(2009年に高1導入、2010年は高1、高2、2011年には全学年に導入される計画。選択授業)各学年週4コマ。(80分×2) ・授業内容としては、ザンビア国のシラバスに則り、楽典中心に教える。 ・殆どの生徒が打楽器以外に親しんだことが無いので、各楽器の紹介も行う。 ・クラブ活動としてバンド部の指導を行う(日本で言うマーチングバンドに近い)。 ・楽器の維持、管理をし、その正しい取り扱いを指導する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トロンボーン、トランペット、ホルン、バリトン、チューバ、クラリネット、フルート、サクソ、小太鼓、大太鼓、シンバル、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、ハンドベル、卓上木琴、ベルリラ、パンフルートなど		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師 28名(うち女性5名) 平均年齢30代 音楽教師、男性。31歳。音楽と英語を教えている。指導対象者は生徒(14歳~20歳)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 音楽	学歴理由: 同校で活動するには大卒の資格が必要
	・学歴 大卒	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 18 日

要請番号(JL 027 - 09- B - 20)

調査者名: 中山 隆二

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 美術 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名: 基礎教育・社会的弱者支援個別案件
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) バリアンタウ省人民委員会 (受入機関名)(英語) Ba Ria-Vun Tau Province People's Committee
	2) 配属先名 (日本語) バリアンタウ特別支援学校 (英語) The Disabled Children's Training School Ba Ria-Vung Tau Province
	3) 任地 バリアンタウ省バリア市 首都(ハノイ)から 南 方向 1700 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年に設立した言語聴覚障害児・知的障害児の教育・訓練施設。児童・生徒数は170名。スタッフは52名。8割の生徒が寄宿舎生活を送りながら、初等教育と日常・社会生活訓練を受けている。年間予算は150,000USD。1999年、2005年にイギリスより施設・寄宿舎の建設費援助。現在タイからの援助で施設の修繕、ミニサッカー場、多目的ホールを建設中(2009年に完成予定)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 要請元の学校は通常5年の初等教育(小学校課程)を8年間のプログラムで行っている。170名の児童・生徒は年齢や学習レベルにより16クラスに分けられ、月～金の午前と午後通常に通常の学科授業及び、発声練習や美術などの特別クラスが実施されている。同校において、教育省のカリキュラムに沿った通常美術の授業は担当教師が実施しているが、教育省のカリキュラムにとらわれることなく、生徒が自由な発想を持つことが出来るような情操教育の知識を持った隊員の派遣を希望している。
	2) 期待される具体的業務内容 ①言語聴覚障害児・知的障害児への美術の授業を担当する。 *赴任当初は同僚と共に、1日2～3コマの通常授業を実施する。 ②美術の才能に秀でている児童を選抜し、職業訓練の一環として特別クラスを開講する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 教室内の基本設備等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全スタッフ52名(女性47名)。教員37名、事務15名。 年俸:24歳～45歳 教員の学歴は教育短大卒、6名は障害児教育の専門 指導対象は170名(年齢6歳～22歳)の言語・聴覚、知的障害児
	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 美術	学歴理由: 同僚とのバランス上必要であるため
	・学歴 短大卒	経験理由: 授業を実施する実践力が必要のため
	・経験 実務経験 2年以上	理由: 授業を実施する実践力が必要のため
	・障害者への指導経験	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

生活上、自転車の利用が考えられる

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯気候) 気温(20-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 11 日

調査者名: 遠藤 のり子

要請番号(JL 048 - 09 - B - 22)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 美術 (コード 6703)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Fine Arts			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0480000000003 プロジェクト名
 学校教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) カリキュラム局 (英語) Curricuram & Pprofessional Support Department
	3)任地 パロ 首都(ティンブー市)から 西 方向 Km 主要都市(パロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省カリキュラム局は当国の公立学校の各教科カリキュラムの作成および現職教員教育を実施する機関である。管理職3名、各教科2名ずつのカリキュラム職員14名、教科書の印刷部門に3名、事務職員が3名で構成されている。年間予算は375万ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国で約10年にわたり体育隊員を派遣した結果、2000年より小中学校で「体育」が正科に採用され、情操教育の重要性が認められ始めた。今般「美術」を新規科目として取り入れるにあたり、小中学校における「美術」のカリキュラム作成および美術担当現職教員への指導分野で協力を求められている。当局はパロ教員養成大学構内にあり、各教科において大学との連携を図っている。		
	2)期待される具体的業務内容 ・日本で使用している各学年毎の「美術」指導要領を参考にし、当国における小中学校「美術」カリキュラムを担当職員とともに作成する。 ・日本での指導経験に基づき、各小中学校の「美術」担当教員に対して指導を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本の大学院で美術を学んだ職員(30歳代、男性)がカウンターパート。	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 美術	学歴理由:
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 現職教員への指導を含むため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温帯(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位) 電気(☒安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☒インターネット可 ☒通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☒不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 6月 23日

要請番号(JL 057 - 09 - B - 10)

調査者名: 岩重 仁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モルディ ブ	職種 美術 指導科目 (コード 6703)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			1	22 / 1	年 月 から
				2	22 / 3	
	3	/				

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
 職業訓練コースの質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 観光芸術文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism, Arts and Culture
	2) 配属先名 (日本語) 国立芸術センター (英語) National Centre for the Arts
	3) 任地 地方島巡回及び北マレ環礁マレ島 首都(マレ)から 方向 0 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターはモルディブ国内の芸術レベルの向上及びプロの芸術家育成をめざして2005年に設立され、美術・ピアノ・アラビア書道等のコースを一般市民に提供している。各コースの生徒は小学生から一般までと幅広い。年間予算は約5355万円。2008年1月～2010年1月まで前任者が活動中。また、同センターのピアノコースにて音楽隊員が2009年6月～2011年6月まで活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では国民が美術に触れる機会が少なく、美術に対する理解が乏しいため、デッサン、絵画、彫塑の指導者が不足している。また、学校教育においても図工の教師が不足しているため、図工のクラスを経験する機会も少ない。2009年7月現在、同センターに派遣されている美術隊員が行っている美術コースでは、小学生を対象とした工作のクラスが好評である。よってプロの芸術家を育成するための専門教育と、その基礎となる美術教育を指導することの可能な協力隊員の継続した派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 低学年の生徒を対象に、技術だけにこだわらない個性を伸ばす美術教育を行う。 2. 高学年の生徒を対象に、芸術家育成をめざしてデッサン、水彩画、油絵、彫塑の専門教育を指導する。 3. 美術コースのシラバスを作成する。 4. 学校の教師やモルディブ人の芸術家を対象に、将来の美術教師育成のためのワークショップを企画・開催する。 5. 地方島を巡回し、幅広い年齢層の住民を対象に美術を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スケッチブック、クレヨン、色鉛筆、水彩絵の具、アクリル絵の具、油絵の具、キャンバス、テレピンオイル、筆、水彩用パレット、色紙、デスクトップコンピュータ(共用)、プリンター(共用)	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 美術教師 30歳代 2名 指導対象者: 幅広い年齢層の住民	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ティビヒ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 短大卒	学歴理由: 同僚と同等レベル
	・経験 実務経験 2年以上	経験理由: 教師への指導が含まれるため。
	・教諭免許(美術または小学校教諭)	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地域 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 130 - 09 - B - 01)

調査者名: 中村 範之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 美術 (コード 6703)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Fine Arts			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 1300000000001 プロジェクト名
 公共サービス整備プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育女性文化省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Women and Culture

2) 配属先名 (日本語) アホパニロロ職業訓練校
 (英語) Ahopanilolo Technical College

3) 任地 ヌクアロファ
 首都(ヌクアロファ)から 東 方向 2 Km
 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1968年開校のカトリック教会系職業訓練校で、ホスピタリティ(調理及び接客)、洋服・服飾、アートデザインの3コースがある。17歳以上が入学対象で現在の生徒数は75名。教職員数9名。年間予算は約450万円である。政府からの資金援助はなく、学費、教会の寄付などで運営している。アートデザインコースは1クラス10名以下で基本的に2年制となっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校はトンガで3校しかない職業訓練校の一つで卒業生の就職率は高い。ホスピタリティ分野がメインだが、服飾、アートデザイン分野を拡充したいと考えている。美術専門コースを設けている学校はトンガ国内では同校のみである。トンガの義務教育では美術のような情操教育は重視されておらず、専門の教師は少なく、選択科目である。同校では美術の専門教育を受けた教師が必要不可欠であることから、本要請に至った。トンガには伝統工芸があり、学生の美術に対する関心は高いが基礎知識がないため、学生のニーズを理解しつつ、基礎を身に付ける授業を工夫する必要がある。

2) 期待される具体的業務内容
 1 アートデザインコースの授業を、平日9時～13時まで週に20時間程度担当する。授業内容は美術の基礎(理論)と技術の指導であり、その後に発展させる形でクラフト製作などを行う。
 2 近隣に所在する同教会系の中等学校での出張授業を担当する。
 3 一般者向け夜間コースの運営(デッサン、水彩画など)
 4 作品展及び展覧会等の行事の企画及び運営への協力

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コピー機、コンピュータ(Windows)、ラミネーター、スクリーンプリンター、アイロン、小型電動ノコギリ、グラインダー、その他
 画材(絵の具、染料、絵筆など)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・他科の教員(20歳代～40歳代、男・女) ・学生(18歳～30歳、男・女、美術の知識はほとんど持っていない。)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トンガ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 理論及び技術の指導を行うため
 経歴理由:
 理由:
 理由:

・学歴 大卒 美術
 ・経歴 指導経験
 ・教諭免許(美術または工芸)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(17～30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 17日

要請番号(JL 212 - 09- B - 03)

調査者名: 瀧下 良信

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベリーズ	職種 美術 (コード 6703)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Fine Arts			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名: 環境保全・防災対策のための地域コミュニティ支援
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) トレド コミュニティ 実業学校 (英語) Toledo Community College
	3) 任地 トレド郡プンタ・ゴルダ市 首都(ベルモパン)から 南 方向 100 Km 主要都市(プンタ・ゴルダ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ベリーズ南部に位置するプンタ・ゴルダ市内に位置する。中学校1年生から高校1年生(F1~F4)レベルまであり、全5学科の生徒数870名、教師数46名である。国内では最も開発が遅れているトレド郡の中でも、比較的貧しい遠隔地の子弟がバスで通学している。教師の給与の70%を政府が、残りの30%及び学校運営費をコミュニティが負担している。年間予算は約1億円で、外国からの援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では、これまでの職業訓練、科学、ビジネス、一般教養学科に加え、2009年8月より芸術学科を新設する予定である。美術と音楽が指導科目で、教師については現在求人中であるが、専門教育を受けた教師を探すのは難しく、新しい教科の指導計画を作成できる人材もいない。指導計画を作成し、教師・生徒に対する指導が出来る人材が必要である。		
	2) 期待される具体的業務内容 芸術科の美術教師として、以下の業務が期待されている。 1.美術教育課程の指導計画作成。指導対象は、F1~F2で美術を選択した生徒、及びF3~F4の美術専門課程の生徒。 2.生徒に対する美術指導。授業時間数は週8時間になる予定。 3.ベリーズ人教師に対する技術移転。 4.マヤ族女性グループが制作販売している工芸品に対する助言。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 予算は確保されているが、機材の調達は8月中となっている。機材リストについては、追ってJICAベリーズ支所に報告する予定。		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 選択科目として指導するF1~2の生徒約100名(13~15歳) 専門科目として指導するF3~4の生徒約100名(15~20歳) 美術を指導する3名の教師は他科目も指導し、美術専門の教育は受けていない。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 美術 性別理由: ・学歴 短大卒 美術 学歴理由: 中高校での指導計画作りが期待されている。 ・経験 指導経験 2年以上 経験理由: ベリーズ人教師への指導が期待されている 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯雨林) 気温(23~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
--------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 5 日

要請番号(JL 239 - 09 - B - 43)

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 美術 指導科目 職種(英) Fine Arts 指導科目(英)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
				2	22 / 3
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名: 地域経済活性化
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁
 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) バジェ・デ・アンヘレス校
 (英語) Valle de Angeles Regional Center

3) 任地 フランシスコ・モラサン県バジェ・デ・アンヘレス市
 首都(テグンガルバ市)から 北 方向 25 Km
 主要都市(テグンガルバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1972年に設立された職業訓練機関。初等教育を終了した15歳から21歳までの青少年及び社会人に対しての職業訓練を実施している。約15億円の予算で全国規模で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は約1千名。一定数以上の雇用者を持つ企業は、法律により同機関への出資が義務付けられている。バジェ・デ・アンヘレス校の年間予算は約15万米ドル。生徒数約100名。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同校のあるバジェ・デ・アンヘレス市は、首都から近い避暑地で、民芸品製作で有名な観光地である。同校で学ぶ生徒には将来民芸品製作に携わりたいと思う生徒が多い。しかしながら、同校のインストラクターは定型のデザインしか指導できないため、作品も同じものを繰り返し制作している状況である。魅力ある民芸品作りのため、デザインの多様化と新商品開発に繋がるアイデアの育成等を目的に要請がなされた。前任者は上記活動に加え、町の民芸品産業振興のために、派遣中の経済・市場隊員等と連携しながら、マーケティング調査やその結果を受けての新商品作り等の活動も行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・木彫科、陶芸科、金属科、洋裁科等の各科の生徒(12~18歳の男女、1クラス10-20名程度)に対し、デザインやレッスンの授業を行う。
 ・各科で製作する民芸品の試作品について、品質に対するアドバイスをを行う。
 ・市の民芸品製作者に対してデザイン面での協力や新商品に関するアイデア提供等を行い、バジェ・デ・アンヘレス市の観光振興に貢献する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 机、いす、画板、P.C、電話、FAX、インターネット

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木彫科指導員 男性 50歳代 経験20年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車
 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 260 - 09 - B - 08)

調査者名: 島口秀男調整員

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セントビ ンセント	職種 美術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2608888888888 プロジェクト名
基礎教育改善・拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) カリキュラム開発局 (英語) Curriculum Development Unit (CDU)
	3) 任地 キングスタウン 首都(キングスタウン市内)から 東 方向 0 Km 主要都市(インディアンベイ (JICA事務所))までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省は小学校(66)、中高等学校(21)、短大(2)、教員養成校(1)、職業訓練校、特別支援校、幼児教育(NGOなど)を統括・管理している。同局では、教科毎の担当官がカリキュラム作成、学校巡回指導、ワークショップ開催を行っている。2009年6月現在、これまで15名のJOCVが派遣され、うち4名(音楽1、理数科2、体育1)が派遣中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国は教育開発計画(2002年策定)に基づき全般的な教育の質向上を目指しているが、美術(ビジュアルアート)は教師が非常に少なく、教科として扱うことが定着していない。スケッチ、構成、グラフィックデザイン、版画、立体デザインなどが教えられているが、教師、教材や材料が不足がちな環境では満足な授業を実施するには至っていない。このため安価に入手可能な教材、材料を用いてビジュアルアートを指導するJOCVが要請された。なお派遣中のJOCV(理数科、1名)が美術(ストロー、紙、細い板を材料にした立体模型作成)も指導している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同局がJOCVの赴任後に指定する中高等学校(首都または首都以外)で、授業(生徒11~17歳)を受け持つ。 2. 同局のカリキュラム作成、学校巡回指導やワークショップ開催に協力する。 3. 各種のイベントなどに参加することで、現地の美術を学ぶとともに人々に美術の楽しさを伝える。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CDUスタッフ: 主任教育官(女性、50歳代)、シニア教育官(女性、40歳代)、中高等学校担当官(女性)、各中高等学の校長、教師	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 美術 性別理由:
	・学歴 大卒 学歴理由: 同僚教師が大卒で美術免許所持のため
	・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 現場での指導に必要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(18~32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 260 - 09 - B - 09)

調査者名: 島口秀男調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セントピ ンセント	職種 美術 指導科目 (コード 6703)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			1	22 / 1	年 月 から
				2	22 / 2	
3	22 / 3					

プログラム番号・名 2608888888888 プロジェクト名
 基礎教育改善・拡充

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) カリキュラム開発局
 (英語) Curriculum Development Unit (CDU)

3) 任地 キングスタウン
 首都(キングスタウン市内)から 東 方向 0 Km
 主要都市(インディアンベイ (JICA事務所))までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同省は小学校(66)、中高等学校(21)、短大(2)、教員養成校(1)、職業訓練校、特別支援校、幼児教育(NGOなど)を統括・管理している。同局では、教科毎の担当官がカリキュラム作成、学校巡回指導、ワークショップ開催を行っている。2009年6月現在、これまで15名のJOCVが派遣され、うち4名(音楽1、理数科2、体育1)が派遣中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国は教育開発計画(2002年策定)に基づき全般的な教育の質向上を目指しているが、美術(ビジュアルアート)は教師が非常に少なく、教科として扱うことが定着していない。スケッチ、構成、グラフィックデザイン、版画、立体デザインなどが教えられているが、教師、教材や材料が不足がちな環境では満足な授業にはなっていない。このため安価に入手可能な教材、材料を用いてビジュアルアートを指導するJOCVが要請された。なお派遣中のJOCV(理数科、1名)が美術(ストロー、紙、細い板を材料にした立体模型作成)も指導している。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 同局がJOCVの赴任後に指定する中高等学校(首都または首都以外)で、授業(生徒11~17歳)を受け持つ。
 2. 同局のカリキュラム作成、学校巡回指導やワークショップ開催に協力する。
 3. 各種のイベントなどに参加することで、現地の美術を学ぶとともに人々に美術の楽しさを伝える。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 CDUスタッフ: 主任教育官(女性、50歳代)、シニア教育官(女性、40歳代)、中高等学校担当官(女性)、各中高等学校の校長、教師

5) 業務使用言語
 ◎ 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 学歴理由: 同僚教師が大卒で美術免許所持のため
 ・経歴 指導経験 2年以上 経歴理由: 現場での指導に必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性気候) 気温(18~32℃位) 電気安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 8月 7日

要請番号(JL 306 - 09- B - 17)

調査者名: 西本 えりも

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 美術	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名: ボリビア その他プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of education and culture
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ県教育事務所 (英語) Local education center, Cochabamba
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス)から 東 方向 300 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育事務所は県内の公立教育サービスの提供に関する業務を所掌する機関である。また教育行政や予算との関係上、教育省との関わりが深く、教育行政の具体的な執行機関として、県内の教育の配置・管理、予算配分、指導技術の普及等に取り組んでいる。県教育事務所の下には、各地域の教員管理を所掌する地区教育事務所が置かれており、同県では41の市教育事務所の監督を行っている。前年予算は216千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAは同県事務所管轄下の美術学校に、これまで3代に亘り美術のボランティアを派遣してきた。ボランティアは美術学校での活動のほか、県内の美術教員向けの研修を実施するなど、地域社会においても美術を通じた情操教育の普及や実技指導に大きな貢献を果たしてきた。県教育事務所は、これまでのボランティアの活動を高く評価し、美術学校だけでなく広く管轄地域の学校教育の中で児童・生徒の内面の発達をサポートし、豊かな感性を育てるための支援を得たいとしてボランティアの要請に至った。ボランティアは管轄内の小・中学校教員の図画工作の技法や指導法について指導、助言を行う。
	2) 期待される具体的業務内容 コチャバンバ県教育事務所の管轄下の小・中学校や上記美術学校を巡回し、以下の活動を行う。なお、内容の詳細については、配属先及び現場の関係教員との協議を踏まえて決定する。 ■当該地域での学校における美術教育の実情を把握する。 ■配属先が指定する傘下の教育機関において教員、児童、生徒等に対し、美術教育の指導、支援を行う。 ■教員を対象とした美術指導に関する研修会を企画・実施する。 ■学校教育での美術を通じた情操教育の考え方や、技法、発想力育成のための講習会を実施する。 ※着任後はまず一つの学校で活動を開始し、その後慣れてきた段階で少しずつ対象校を増やしていく予定。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先が保有する機材 (コンピューター、印刷機、コピー機)

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・県教育事務所教育技術課長 (50代) ・指導主事 (30~40代) ・小・中学校教員 ・美術学校 校長 (50代) ・教員 (30~50代)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N:) □ (V/N:)
------------------	--	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 美術	学歴理由: 教員に対して指導支援を行うため
	・学歴 大卒	経歴理由: 教員に対して指導支援を行うため
	・経歴 社会経験 3年以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(温暖) 気温(10~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 3日

調査者名: 山岡 靖代

要請番号(JL 324 - 09 - B - 14)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 美術	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 3240000000013 プロジェクト名
 基礎教育拡充支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) トゥリパネス小中学校 (英語) No.7335 'Los Tulipanes' Primary School
	3) 任地 セントラル県サンロレンソ市 首都(アスンシオン)から 東 方向 10 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 4~18歳までの基礎教育課程を擁している生徒数約400名の教育省管轄の私立の学校。同校の年間予算は約800万円で、授業料や父兄による社会活動で賄われている。生徒の家庭の大半は裕福ではないので、国や国際機関の支援を必要としている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では通常の授業に加え情操教育にも力を入れており、多くの生徒が美術教育に多大な興味を持つようになってきている一方、教員の側はさらに高い技術を身につける必要に迫られている。こうした状況の中、協力隊員の活動に注目していた学校関係者からより高い知識を備えた人材からの支援を望む声が高く、本要請につながった。同僚教師は美術指導に関する経験を持っており、音楽、ダンス等を含めた情操教育指導に積極的であるが、これに加え、情操教育としてのスケッチ・デザイン・芸術作品の鑑賞や、専門としての芸術教育(デッサン、絵画、コンピュータ・グラフィック、映像)の指導が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 12~18歳までの約120名への芸術教育の指導 2. 同僚教諭との美術教育の計画・実施・調整 3. 同僚教諭への技術向上支援 4. 芸術作品の鑑賞や美術史に関する学習支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Win98)、プロジェクター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教師約30名 同僚: 6年の経験を持つ美術担当教諭(女性、40歳代)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 専門知識の活用が求められているため
		経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 3月 8日

要請番号(JL 424 - 09 - B - 13)

調査者名:加藤真佐美ボランティア調整

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 美術	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 4240000000007 プロジェクト名
 パレスチナ難民支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省パレスチナ難民局 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 (英語) Department of Palestine Affiras
	3) 任地 マルカ 首都(アンマン)から 東 方向 1 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民局(DPA)はヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に行う機関で、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)とともにパレスチナ難民支援を担っている。それぞれの難民キャンプ内ではUNRWAが教育・保健・女性・障害者等の支援を実施している。JICAは「パレスチナ難民女性職業訓練センター改善計画」において個別専門家を派遣している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ人でヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内の難民は特に貧しく、教育や就業の機会も限られている。キャンプ内のUNRWAの運営する小中学校では、一般教科が重視され、音楽、体育、美術、演劇等表現に関わる教育は十分に行われていない。また、子どもたちの余暇時間のための課外活動も行われていない。このような難民キャンプで暮らす子どもたちを対象に、ボランティアは、他職種のボランティアと協力しつつ、学校内外における芸術教育の指導スキルの向上を目指す。子どもたちが自らを表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 美術の指導(キャンプ内の小学校・中学校を巡回) ・美術の授業計画の作成指導 ・教材作成指導 ・美術の授業のサポート ・展覧会などのイベントの計画と実行 2 課外活動の推進 ・他職種ボランティアと協力して課外活動をおこなう		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 最小限の画材(色鉛筆、クレヨン、画用紙など)がある学校とない学校がある		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 美術教師 男性、女性 5名 20歳代から40歳代	5) 業務使用言語 ◎ アラビア語 (ヨルダン方言) ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 美術	学歴理由: 同僚の多くは大卒の教員であるため
	・学歴 大卒	経歴理由: 教員として社会性が必要なため
	・経歴 社会経験 3年以上	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(地中海性気候) 気温(0℃~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

調査者名: 田口信ニフィールド調整員

要請番号(JL 442 - 09 - B - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
シリア	職種 美術 指導科目 (コード 6703)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			1 22 / 1	年 月 から
				2 22 / 2	
			3 22 / 3		

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
 プロジェクト名 UNRWA

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2)配属先名 (日本語) UNRWA ホムス地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Homs
	3)任地 ホムス 首都(ダマスカス)から 北 方向 150 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いに等しいのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。		
	2)期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。 ・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。 ・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。 ・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5)業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 現地人教員に指導する立場のため必要。
	・教諭免許(美術又は小学校教諭)	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ気候) 気温(0~40℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

要請番号(JL 442 - 09- B - 04)

調査者名: 田口信二フィールド調整員

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 美術	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Fine Arts			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
 プロジェクト名 UNRWA

1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour

2) 配属先名 (日本語) UNRWA ハマ地区学校
 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Hama

3) 任地 ハマ
 首都(ダマスカス)から 北 方向 200 Km
 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。
 ・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。
 ・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。
 ・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。
 ・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 UNRWA教育部長(50歳代男性)
 UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性)
 各学校の校長(40~50歳代の男女)
 現地教師(20~40歳代の男女)

5) 業務使用言語
 ◎ アラビア語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (V/N:)
 (V/N:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 学校教育現場での協力のため教員免許が必要。
 ・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 現地人教員に指導する立場のため必要。
 ・教諭免許(美術又は小学校教諭) 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(ステップ気候) 気温(0~40℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 12 日

調査者名: 田口信二フィールド調整員

要請番号(JL 442 - 09 - B - 05)

国名	職種/指導科目 (コード 6703)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 美術	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Fine Arts			3	22 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 シリア その他プログラム
 プロジェクト名 UNRWA

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour
	2)配属先名 (日本語) UNRWA ラタキア地区学校 (英語) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees, Lattakia
	3)任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北西 方向 350 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民のために様々な援助を行なっている国際機関としてUNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)がある。受入省庁である同国社会労働省の下に属するパレスチナ支援委員会がパレスチナ難民の教育、保健衛生、女性の支援活動などをUNRWAを通じて行なっている。JICAは2000年から隊員、2003年からSVを派遣し、学校教育の補完的部分のサポート及び現地人教員の質向上、人材育成を目標に協力している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初等教育の改善を目指し2000年から協力してきた音楽隊員の成功に倣い、情操教育の振興に有効なもう一つの教科である美術分野においても、小学校低学年に対する美術、図画工作の授業の導入が望まれているが、他の教科に比べ美術教科の重要度に対する認識の低さから、カリキュラムはあっても授業実施の実績がほぼ無いに等しいのが現状である。これを地方5都市に隊員を配置するボランティア・プログラムで、各任地での授業担当に始まり、作品の展覧会や鑑賞会といった地方や全国レベルでのイベント、さらには教員研修の開催によって、美術教科の振興と教員人材の育成を目指し協力することが求められている。
	2)期待される具体的業務内容 ・各小中学校生徒(複数校)を対象にした学校美術(図画工作)の実施と現地人教員の育成に協力する。 ・配属先の美術スーパーバイザーや現場教員と連携し、より魅力的・効果的な美術授業の確立に協力する。 ・UNRWAに派遣される予定の他の美術隊員やスーパーバイザーと連携し、美術教員及びその他の教員を対象にした教員研修の企画・運営に協力し、人材育成を支援する。 ・美術に関連したイベント(全国作気品発表会・各校での展覧会等)の企画・運営に協力する。 ・美術教材(教科書)のアップデート作成を現地人教員やスーパーバイザーと協力して行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 色鉛筆、パステル、絵の具、画用紙、色画用紙

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UNRWA教育部長(50歳代男性) UNRWA美術教育スーパーバイザー(40歳代男性) 各学校の校長(40~50歳代の男女) 現地教師(20~40歳代の男女)	5)業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:学校教育現場での協力のため教員免許が必要。
	・経歴 指導経験 2年以上	経歴理由:現地人教員に指導する立場のため必要。
	・教諭免許(美術又は小学校教諭)	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(JL 006 - 09- B - 01)		調査者名: 間澤 友紀子			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ◎交替 4 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			1 22 / 1	2 22 / 2
プログラム番号・名		プロジェクト名 重要案件ボランティア・プログラム			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Educaion
	2) 配属先名 (日本語) マナド工科短期大学 (英語) State Polytechnic of Manado
	3) 任地 北スラウェシ州マナド市 首都(ジャカルタ)から 北東 方向 1200 Km 主要都市(マナド)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立工科短期大学では3年制(1部の学科は4年制)であり、全体学生数約1800名。日本語教育は6学科ある中の経営管理学科および観光学科で行われており、日本語履修者は約400名である。歴代隊員の3名は観光学科を中心に活動してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マナドを中心とした北スラウェシでは、日本語や日本文化に興味を持つ人も多いが、日本語教師の数は少なく、現地日本語教師のレベルは低い。マナドは豊富な観光資源を基に今後観光開発が進められていくことを見据え、観光日本語の習得による産業人材育成を目的とし、歴代隊員は観光学科の日本語教育を中心に活動してきた。今回の要請は、観光学科の日本語授業のフォローアップをしつつ、経営学科をのカリキュラムの改訂、教材の作成、教師陣の日本語能力の向上を支援する。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語の授業に関するカリキュラムの改訂や教材の選定のアドバイスをする。 2. 現地日本語教師とともに、学生に対する授業を担当する。 3. 現地日本語教師陣の日本語能力・日本語教授法能力を支援する。 4. 日本語のみではなく、日本文化や習慣なども学生に紹介する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 みんなの日本語 I		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤日本語教師3名(女性、30~40代) 非常勤日本語教師2名(女性20~30代)	5) 業務使用言語 ◎ インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 2年以上 ・日本語教授法	経験理由: 配属先の要請による 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

調査者名: 間澤 友紀子

要請番号(JL 006 - 09 - B - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of National Education

2) 配属先名 (日本語) 国立アイルランガ大学
(英語) University of Airlangga

3) 任地 東ジャワ州 スラバヤ
首都(ジャカルタ)から 東 方向 700 Km
主要都市(スラバヤ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
アイルランガ大学は東ジャワ州の州都スラバヤに位置する国立総合大学である。日本語学科は2006年9月に独立・開講し(以前は文学部の選択科目であった)歴史は新しいが、同大学自体はインドネシアで3番目の規模を誇る優秀な総合大学である。現在、あしなが育成基金より日本語教師アシスタントが派遣されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同大学文学部はまだ歴史は浅く、日本語学科は2006年9月に開講した。日本語学科の講師陣は若くて、モチベーションも高く、優秀な人材が揃っている。教師陣のレベルは高いが、ネイティブスピーカーならでの言い回しや、語彙の指導は不可欠であり、現在活動中の隊員は、教師陣を対象に勉強会を開催したり、実際に学生に指導を行っている。

2) 期待される具体的業務内容
1) コース運営に関する講師陣への提言
2) 講師陣の日本語教授法の向上、および日本語検定1級取得を目指し定期的に勉強会を開催する
3) 講師の授業にオブザーバーとして参加し、授業の後にフィードバックをする
4) 学生に対する日本語指導
5) 講師・学生に対する日本や日本文化についての情報提供

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コピー機、CDラジカセ、教材用日本語書籍、辞書

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
講師8名(うち、3名は日本で博士号取得中)
非常勤講師1名
20代後半~30代

5) 業務使用言語
● インドネシア語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (V^N:)
□ (V^N:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 配属先の同僚は大卒・院卒であるため
経歴理由: 業務上不可欠であるため
理由:
理由:

・学歴 大卒
・経歴 実務経歴 2年以上
・日本語教授法

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 23 日

要請番号(JL 006 - 09- B - 17)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名
 インドネシア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立ジャカルタ大学 (英語) The University of Jakarta
	3) 任地 ジャカルタ特別州 首都(ジャカルタ)から 東 方向 0 Km 主要都市(ジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャカルタ東部にある7学部(教育、言語・芸術、社会、数学・科学、工学、体育、経済)を持つ学生数3500名の国立総合大学であり、言語・芸術学部にはインドネシア語、英語、フランス語、ドイツ語、アラビア語、日本語、美術、舞踊、音楽の9学科がある。日本語学科(学生250名、講師10名)は教育色が強く、多くの学生は中等教育機関の教師になることを目標としている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年9月からは4学年が全てそい学生数250名が予定されているが、現在いる講師数の増員を見込めないばかりではなく数名の講師が留学、進学することから減員が予想される中、普段の講義のみならず、論文指導、国際化に向けてのカリキュラムの見直しの必要性、講師陣の更なる日本語能力向上を目指し、現在の初代SVに引き続いてのJICAからのボランティア派遣を希望し今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生への授業実施(8コマ(100分)/週)及び論文指導(6名程度) ・講師に対する日本語教授法のワークショップ実施 ・講師、学生に対する日本文化の紹介		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 共用PC3台、CDラジカセ、LCDプロジェクター、OHP、各種日本語テキスト		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長1名(女性30代)、副学科長1名(女性30代) 常勤講師7名(30台女性のみ)、非常勤講師8名(男女) 日本語検定資格(1級1名、2級3名、3級5名)	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 修士 教育学 ・経験 実務経験 5年以上 ・日本語教授法	学歴理由: 当地高等教育機関で講師に求められる学歴 経験理由: 大学で求められる最低レベル 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電 話	(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 4月 6日

要請番号(JL 006 - 09 - B - 22)

調査者名: 間澤 友紀子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 日本語教師 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	22 / 2
	3			22 / 3	

プログラム番号・名
インドネシア その他プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) インドネシア国家警察 (受入機関名)(英語) Police Headquarter of Indonesia
	2) 配属先名 (日本語) 警察語学学校 (英語) Language School for Police
	3) 任地 東ジャカルタ 首都(ジャカルタ)から 東 方向 20 Km 主要都市(ジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インドネシア国家警察が運営している語学学校であり、対象は現職警察官である。英語、仏語、中国語、アラビア語のコースが設けられており、日本語のコースが2009年1月に新設された。英語は豪州連邦警察、仏語は仏文化交流協会、中国語は在留中国人、アラビア語はアラブ協会の支援を受けている。インドネシア国家警察は、JICA国家警察改革支援プログラムの支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在、国家警察は外国人が安心して住める町づくりを目指しており、安全サービス向上のため警察官に外国語習得を義務付けている。当国では在留邦人が増加傾向にあり、バリ島を訪れる日本人観光客も年間30万人以上であるため、日本語コースが新設された。同校では3ヶ月の基礎語学教育プログラムを設けており、学習時間も総計540時間と、集中して学習すれば、日本語検定2級取得が可能であるほどの時間が確保されている。しかしながら講師陣のレベルがまだ低いため、学習者は4級にも満たないレベルで終了している。このためネイティブスピーカーによる指導、シラバス、カリキュラムの改正、教材の見直し等が必要とされ、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1) 講師陣の日本語教育に関する技術・知識を向上させる。
 2) 警察官への日本語の指導(日本人の習慣、文化紹介を含む)
 3) シラバス、カリキュラム改善におけるアドバイス。
 4) 副教材の作成。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、インターネット、コピー機、テレビ、DVD

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語教師4名、(女性3名、20代後半~30代前半、日本語検定3から4級レベル)	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性	性別理由: 教師陣が女性のため
・学歴 大卒	学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上	経験理由:
・日本語教授法	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 018 - 09 - B - 01)

調査者名: 篠原 美恵子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 日本語教師 (コード 6852)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0180000000006 プロジェクト名 産業振興基盤整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Office of basic Education Commission
	2) 配属先名 (日本語) ピブン・ウィッタヤライ高校 (英語) Pibul Witthayalai School
	3) 任地 ロブプリー県 ロブプリー 首都(バンコク)から 北 方向 153 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1900年に設立された、生徒数約3,000人、教師数170人の地方の由緒ある進学校。外国語教育に熱心で、留学する生徒も多く、外国人教師も7人いる。日本語クラスは10数年前に開講され、現在は、高1~高3の生徒が週4~6時間(計16時間+日本語クラブ1時間)勉強している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイでは中等教育機関での日本語教育が普及しつつあるが、教員確保が難しく、他教科の教師がバンコクの国際交流基金の実施する10ヶ月の研修を受講し、日本語教師となるケースが多い。同校のタイ人日本語教師もこの研修を受講し日本語教師になったが、地方であるため、日本人に接する機会もなく、日本語能力を維持するのさえも容易ではない。また、日本語の発音や聞き取りなどに苦手意識があること、日本語教授能力の向上を望んでいることから、JOCVの協力が求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. チームティーチングによる指導など同僚タイ人日本語教師の日本語能力および日本語教授法向上のための協力 2. 直接指導(特に聴解・会話・作文)による生徒の日本語能力向上のための協力 3. 日本文化等の紹介(四季のイベント、折り紙、歌など)による教師や生徒の日本への理解を深め、同時に日本語学習の動機付けとなるような協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 タイ中等教育機関用教科書「あきことどもだち」、「みんなの日本語」、DVD、テレビ、ひらがなカード		
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:タイ人日本語教師(兼英語教師) 40代 女性 指導対象者:高校生約140人	5) 業務使用言語 ◎ タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (№:) □ (№:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 学校の教師として必要
	・日本語教授法	経験理由:
		理由: 日本語教師として必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ◎ 自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(24-38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

調査者名: 篠原 美恵子

要請番号(JL 018 - 09 - B - 02)

国名	職種 / 指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タイ	職種 日本語教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 0180000000006 プロジェクト名
 産業振興基盤整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Office of basic Education Commission
	2) 配属先名 (日本語) ラチャシマ・ウィンタヤライ中高校 (英語) Ratchasima Witthayalai School
	3) 任地 ナコンラチャシマ県 ナコンラチャシマ 首都(バンコク)から 北東 方向 259 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1900年に設立された、生徒数約4,350人、教師数200人の地方都市にある進学校として有名な中高一貫校。女子生徒は10人以下でほぼ男子高である。日本語クラスは2004年に開講され、現在は、中2が週2時間、高1～高3の生徒が週5時間(計17時間)勉強している。2009年より日本語クラブ(週1時間)も始まった。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイでは中等教育機関での日本語教育が普及しつつあるが、教員確保が難しく、他教科の教師がバンコクの国際交流基金の実施する10ヶ月の研修を受講し、日本語教師となるケースが多い。同校のタイ人日本語教師もこの研修を受講し日本語教師になったが、地方であるため、日本人に接する機会もなく、日本語能力を維持するのがさえも容易ではない。また、日本語の発音や聞き取りなどに苦手意識があること、日本語教授能力の向上を望んでいることから、JOCVの協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. チームティーチングによる指導など同僚タイ人日本語教師の日本語能力および日本語教授法向上のための協力 2. 直接指導(特に聴解・会話・漢字)による生徒の日本語能力向上のための協力 3. 日本文化等の紹介による教師や生徒の日本への理解を深め、同時に日本語学習の動機付けとなるような協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 タイ中等教育機関用教科書「あきこともち」, 「みんなの日本語」、DVD、テレビ、コンピューター、絵カード		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:タイ人日本語教師(兼英語教師) 40代 女性 指導対象者: 中学生30人、高校生約90人	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 学校の教師として必要 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 日本語教師として必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(24-38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

調査者名:篠原 美恵子

要請番号(JL 018 - 09 - B - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 日本語教師 (コード 6852)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 タイ その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Office of basic Education Commission
	2) 配属先名 (日本語) プラコンチャイ・ピッタヤコム中高校 (英語) Prakhonchai Pittayakhom School
	3) 任地 プリラム県プラコンチャイ郡 首都(バンコク)から 北東 方向 410 Km 主要都市(プリラム市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1957年に設立された、生徒数約3,300人、教師数130人の地方の大規模な中高一貫校。2002年に必修選択科目として開講された日本語クラスは約120人の高校生が勉強している。現在、授業時間は高1が週9時間、高2が週7時間、高3が週4時間であるが、今後は各学年週9時間に授業数を増やす予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイでは中等教育機関での日本語教育が普及しつつあるが、教員確保が難しく、他教科の教師がバンコクの国際交流基金の実施する10ヶ月の研修を受講し、日本語教師となるケースが多い。同校のタイ人日本語教師2人もこの研修を受講し日本語教師になったが、地方であるため、日本人に接する機会もなく、日本語能力を維持するのさえも容易ではない。また、2人とも日本語の発音や聞き取りなどに苦手意識があること、日本語教授能力の向上を望んでいることから、JOCVの協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・チームティーチングによる指導など現地日本語教師の日本語能力および日本語教授法向上のための協力 ・直接指導(特に聴解・会話・読解)による生徒の日本語能力向上のための協力 ・日本文化等の紹介による教師や生徒の日本への理解を深め、同時に日本語学習の動機付けとなるような協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「あきこと友だち」、DVD、テレビ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ①同僚タイ人日本語教師(兼英語教師) 30代 女性 ②同僚タイ人日本語教師(兼英語教師) 40代 女性	5) 業務使用言語 ◎ タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴 大卒 学歴理由: 学校の教師として必要
	日本語教授法 理由: 日本語教師として必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ◎ 自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(24-38 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 3 月 13 日

要請番号(JL 018 - 09 - B - 06)

調査者名: 篠原 美恵子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 日本語教師	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 タイ その他プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育省基礎教育局
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Office of basic Education Commission

2) 配属先名 (日本語) アントン・パタマロ・ウィッタヤコム中高校
 (英語) Angthong Pathamarot Wittayakhom School

3) 任地 アントン県アントン市内
 首都(バンコク)から 北 方向 200 Km
 主要都市(アントン市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同校は、1901年に設立された、生徒数約2,500人、教師数100人の地方にある優秀な子弟の集まる中高一貫校。70-80%の生徒が進学するが、語学教育やスポーツや芸術活動(音楽など)にも熱心な学校である。日本語は日本語・英語プログラムの高1、高2の生徒約80人(来年度新入生が入ると120人)が勉強している。現在の授業時間は各学年週4時間である(2009年度から全部で週12時間になる)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 タイでは中等教育機関での日本語教育が普及しつつあるが、教員確保は容易ではなく、また教員のレベルもまちまちである。同校のタイ人日本語教師は、新卒の英語教師で、日本語は大学で日本語を副専攻で学んだだけであるため、日本語能力も低く、教師としての経験も浅い。しかし、タイ人日本語教師の日本語習得意欲が高いこと、また日系企業の工業地帯のあるアユタヤが近いこと学校側の日本語教育への期待も高く、JOCVの強力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 以下を目的とした活動を実施する。
 1) 現地日本語教師の日本語能力および日本語教授法向上
 例: チームティーチングによる指導。
 2) 直接指導(特に聴解・会話・読解)による生徒の日本語能力向上
 3) 教師や生徒の日本への理解と日本語学習の動機付け
 例: 日本文化等の紹介

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 「みんなのほんご」、DVDデッキ、テレビ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ①同僚: タイ人日本語教師(兼英語教師) 20代 女性 ②生徒: 高校生 80人(2009年から120人)	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N:) <input type="checkbox"/> (V/N:)
--	------------------------------------	---

資格条件 (資格、免許、性別) 及びその理由

性別理由:	
学歴理由: 学校教師として必要	・学歴 大卒
経験理由:	
理由: 日本語教師として必要	・日本語教授法
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(24-38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 3月 9日

要請番号(JL 027 - 09 - B - 21)

調査者名: 森 智子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ◎交替 3代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	22 / 3
				年	月
				から	

プログラム番号・名
日本語教育支援(ボランティアのみ)

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training

2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学
(英語) University of Danang - College of Foreign Languages

3) 任地 ダナン市
首都(ハノイ)から 南東 方向 800 Km
主要都市(ダナン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同外国語大学は、国立ダナン大学の傘下であり、190余名の教員陣の下、約3,000名の学生が学ぶ、ベトナム中部地域における外国語および外国研究の拠点である。また、日本語・韓国語・タイ語学部の中にある日本語学士コースは、今年で開講6年目を迎えたばかりの比較的新しいコースである。学生数は150名程度であるものの、今後急速な学生数増加が見込まれ、同地の日本語教育の中核機関として注目されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同大学では2003年から日本語学士コースを開講し、現在、JICAボランティア2名を含む10名の教員が教鞭を執っている。しかしながら、ベトナム人教員の大半は経験が浅く、さらに学生数の増加に伴い、2009年度も卒業生の中から新たに2~3名程度の採用が予定されており、教員の指導能力の強化が喫緊の課題となっている。本要請では、ネイティブの強みを活かした授業を担当するほか、主に教員能力強化を担うシニア海外ボランティア(2009年10月派遣予定)と協力しながら、同地域での日本語教育支援のための活動にも積極的に取り組むことが期待される。

2) 期待される具体的業務内容
日本語コースの教員として、同僚教員及びシニア海外ボランティアと協力して以下の活動を行う。
 ・ネイティブの強みを活かした会話、作文、高学年対象の文法(日本語能力試験2級程度)、音声の授業。
 ・必要に応じた教材、カリキュラムの改善。
 ・同大学と同じく中部地域に位置する、フエ大学外国語大学が共催する日本語スピーチコンテストの企画・運営支援。
 ・2009年度よりベトナム中部地域で実施される日本語能力試験の運営支援。
 ※教科書は1年生『みんなの日本語』、2年生『テーマ別中級から学ぶ日本語』、3年生『テーマ別上級で学ぶ日本語』
 ※週16コマ(1コマ45分間)程度の授業を担当予定。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
CD・カセットプレーヤー、ビデオデッキ、プロジェクター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ・学部長1名(女性/40代) ・学科長1名(男性/20代)
 ・ベトナム人教員6名(女性/20代)
 ・日本人非常勤講師1名(男性/20代)
 ※学科長は2008~2012年まで日本留学中

5) 業務使用言語
◎ ベトナム語
()
○ その他
(日本語)

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 大学で教鞭を執るため
経験理由: 活動上で必要
理由: 活動上で必要
理由:

・学歴 大卒
・経験 実務経験 2年以上
・日本語教授法

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			×

生活上で必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(JL 033 - 09 - B - 05)

調査者名: 中坊容子

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 青海省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Qinhai Science and Technology Department
	2)配属先名 (日本語) 青海衛生職業技術学校 (英語) Qinhai Wesheng Zhiye Jishu School
	3)任地 西寧市 首都(北京)から 西 方向 2000 Km 主要都市(西寧市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西寧市郊外に位置する1976年創立の中等職業学校。学生数1824名。教職員数69名。看護科・漢方科・薬剤科・歯科技師科があり、農村の医療従事者の育成を目的としている。学生も9割が農村部出身。農村学生の職業訓練に力を入れるため08・09年に国家・青海省の支援を受け、約1千万円を投じて実習施設を建設している。外国からの支援は受けたことがない。(学校HP: http://www.qhxnwx.cn/)

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語教育は日本の短期大学との提携を機に07年に看護科の生徒を対象を開始。現在1年生と2年生の計85名が学習中。毎年1回短期大学の面接官が同校を訪れ面接試験を行っており、合格すれば同短期大学の福祉コースに留学し介護を勉強することができる。09年に初めて3名が合格し現在留学中である。留学には費用面の問題もあるが、目下の大きな問題は日本語能力の向上である。しかしながら中国人日本語教師は皆教授経験が1年以下であり赴日経験もない。学生・教師の日本語能力の向上と日本人と接しながら文化面を学びたいという要望から今回の要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 ○会話・作文の授業 週10コマ程度 ○スピーチコンテストなど課外活動の企画・運営サポート ○学生・中国人教師との交流を通じた日本文化紹介・日本の接遇対応の紹介
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機・パソコン・CDプレーヤー・マルチメディア教室

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師:3名(男2・女1。皆20代、日本語能力試験2級) 学生:15歳~21歳 ゼロ初級開始 日本語能力試験2級合格レベルが目標	5)業務使用言語 ●中国語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	----------------------------------	---------------------------------------

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:業務上不可欠な条件
	・日本語教授法	経験理由:
		理由:業務上不可欠な条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(温帯気候) 気温(-8~28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 033 - 09- B - 08)

調査者名: 古川 寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	22 / 2
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 湖北省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Hubei Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 武漢市財貿学校 (英語) Wuhan Shi Caimao School
	3) 任地 湖南省株洲市 首都(北京)から 南 方向 1100 Km 主要都市(武漢)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立1965年。3年制の職業専門学校。武漢の発展のための商業・経理・観光分野の人材を輩出することを目的としている。武漢市内に3つのキャンパスを持つ。2007年までにいくつかの学校が合併して、現在の姿になった。生徒数約2800人。教職員数約220人。経理、商業、コンピュータ、観光の学科を有する。外国人英語教師の雇用経験あり。予算は公表していない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 武漢市内のホテル業界からの要請により2002年から観光学科内に日本語教育をスタートした。よって、授業は観光用の日本語。担当日本語教師はもともと他の教科の教師であり、日本語レベルはあまり高くない。同校の教師の日本語レベルを向上させるとともに、当校の日本語教育の方向性を決めるためのアドバイスを得るため、青年海外協力隊日本語教師の要請が上がった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校生への授業(聴解・会話・作文)。 2. 中国人日本語教師の日本語教育レベル向上。 3. 日本文化の紹介、日中交流の促進。 生徒に観光日本語力をつけさせることを目標としているが、1年生は初めて日本語に接する生徒がほとんどであり、高学年から徐々に観光色が出てくる程度である。青年海外協力隊員の担当学年や担当授業数は、赴任後に学校と相談の上、決定される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、教室、黒板、その他一般的な授業用品はそろっている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚中国人日本語教師は男性1名、女性2名、計3名。1年から3年の授業経験を持っている。外国語短大卒。20代。	5) 業務使用言語 ◎ 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・N:) □ (ハ・N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 当国の教員採用事情による 経験理由:
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な要件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地況 気候(温帯気候) 気温(-5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 30 日

要請番号(JL 033 - 09 - B - 09)

調査者名: 中坊 容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	22 / 2	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 四川省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Sichuan Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 宜賓学院 (英語) Yibin University
	3) 任地 四川省宜賓市 首都(北京)から 南 方向 2400 Km 主要都市(成都)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 「万里長江第一城」とよばれ長江の起点がある町、宜賓市にある1978年創立の4年制大学。学校建築面積35万㎡、学生数1万2千人、教職員数1千人。7学部39学科がある。学生は中国全土28の省から集まっておりほぼ全員が校内の寮に住んでいる。1995年からアメリカのボランティア(ピースコー)の英語教師が入っており現在も2名が活動中。そのため学校のボランティア活動への理解も深い。日本人ネイティブ教師はいない

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語教育は外国語学部日本語学科として2008年9月に開始したばかりであり、学生数は現在1年生30人(1クラス)のみである。今後も毎年30~40名を募集予定である。他にも英語学科の学生約700名が第二外国語として日本語を勉強している。市内には日本人がほとんどおらず日本人との交流機会がないため、学生の日本文化への理解が薄いのが問題である。まだ始まったばかりの学科であり日本人教師の雇用は難しい。日本語教育のレベルアップを図るほか、文化交流の促進も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 本科の会話・精読・日本文学史・日本概況の授業 8コマ~12コマ予定(1コマ50分) 2. 日本語コーナー・スピーチコンテストの開催補助 3. 課外での学生との文化交流		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機・LL教室・共用パソコン		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師:女2名・男3名(内2名が日本への留学経験あり) 学生:大学生(18歳~25歳)ゼロ初級開始 目標は3年生の時に日本語検定1級合格のレベル	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 大卒 経験理由: 理由: 業務上不可欠な条件 理由:		

資格条件	性別理由:	学歴理由: 業務上不可欠な条件	経験理由:	理由: 業務上不可欠な条件	理由:
------	-------	-----------------	-------	---------------	-----

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温帯気候) 気温(-23℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
状況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 31 日

要請番号(JL 033 - 09- B - 10)

調査者名: 中坊容子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名 両国民の直接交流支援

1) 受入省庁名(日本語) 江西省科技厅
 (受入機関名)(英語) Jiangxi Science and Technology Department

2) 配属先名 (日本語) 江西青年職業学院
 (英語) Jiangxi Youth Vocational College

3) 任地 南昌市
 首都(北京)から 南 方向 1700 Km
 主要都市(南昌)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1952年6月設立の3年制の大学。南昌市中心部から川を挟んだ対岸にある新開発区に位置する。学校建築面積11万㎡。教職員数200名、学生数3000名。4つの学部、15の学科がある。学生は全国各地から集まってきており、ほとんどが校内の寮に住んでいる。現在同校に外国人教師は一人もいない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 日本語学科は応用日語学科として2006年に開始。2008年現在の生徒数は3年生35人(初の卒業生となる)、2年生25人、1年生29人。今後も毎年50人くらいを募集予定。同校には協力隊が派遣されるまで日本人教師がいなかったが、3年生が中心となって「日本語協会」という日本語サークルを立ち上げ、毎週2回上級生が下級生に日本の文化・ファッション・歴史について授業を行ったり、日本映画の上映会をしたりするなど学生が大変熱心に日本語を勉強している。日本人と接触する機会がほとんどないため、学生・教師共に日本人教師を切望している。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 授業 (主にヒアリングと会話が弱いため、ヒアリングと会話の授業)
 2. 課外活動 日本語協会のサポート
 3. 中国人日本語教師との交流 (教師は今の日本の状況を知りたい)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 マルチメディア教室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 学生:18才から25才(ゼロ初級開始)
 中国人日本語教師:4名(20代、日本語能力検定1.2級レベル)
 日本語科主任は協力隊員に日本語を学んだ経験あり

5) 業務使用言語
 ● 中国語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (V/N:)
 (V/N:)

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: 大卒
 経験理由: _____
 理由: 日本語教授法
 理由: _____

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯気候) 気温(-2-37℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 25 日

要請番号(JL 033 - 09- B - 11)

調査者名: 鈴木大介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華 人民 共和 国	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV		
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			1	22 / 1	日系/短期等 年 月 から
				2	22 / 3	
3	22 / 2					

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
両国民の直接交流支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 遼寧省科技厅 (受入機関名)(英語) Liaoning Science and Technology Department
	2)配属先名 (日本語) 新賓満族自治県朝鮮族中学 (英語) Xinbin Manzu Autonomy Korean Secondary School
	3)任地 遼寧省新賓満族自治県新賓鎮 首都(北京)から 東 方向 600 Km 主要都市(瀋陽)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 新賓満族自治県は人口31万人、うち新賓鎮は人口3万人。朝鮮族人口が約13,000人を占める。本校は朝鮮族を対象に1946年に創立され、1958年に高等部を併設。全校生徒数約500名、教職員数は約70名。 日本語教育は1980年から実施しており、全ての朝鮮族生徒が日本語を学習している。2007年1月より2年間に亘り青年海外協力隊員(18年度2次隊・日本語教師)が活動した実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同僚日本語教師は専門的に日本語教育を学んだ者がほとんどおらず、日本人と交流する機会もほとんどない。教員に対しては、日本語指導能力の向上を図るため日本語を使う言語環境の提供が求められている。また、学生には授業を行うことはもちろん、課外活動などを支援することが求められている。 初代隊員は中学部ではティーム・ティーチングで発音矯正などを担当したほか、高等部では会話や大学入試験を控えた高校3年生に作文指導を担当していた。また、課外活動では教科書コラム部分を活用した日本の文化紹介や、同僚と協力しながら単語コンテストや日本語発表会を開催したり、学生と交換日記を実施したりしていた。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 現地教師との技術交流(現地教師への日本語教授、共同授業運営等) 2. 会話、作文を中心とした授業(1コマ45分、週10~15コマ程度、ティームティーチングを含む) 3. 日本語グループ活動(課外活動)への協力 2007年2月には国際交流基金のプログラムで、また2007年11月にはJICA青年研修で、それぞれ1名の当校の現地人日本語教師が赴日した。田舎の小さな学校の教員にとって赴日は貴重な経験であり、これらの機会を活かすために、初代隊員は学生に限らず教師とも積極的に交流を行っていた。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マルチメディア設備、ラジカセ、印刷機、コピー機などのほか、学校にはコンピュータ室、テレビ室、図書閲覧室、音楽室などがある。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語科の中国人日本語教師は5名。女性3名、男性2名。30代から40代。経験年数は10年から22年。学生はゼロ初級から中級レベルの中学生、高校生。	5)業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由:業務上不可欠な条件
	・日本語教授法	理由:業務上不可欠な条件
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜寒帯気候) 気温(-25~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 25 日

要請番号(JL 033 - 09 - B - 12)

調査者名: 鈴木大介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	22 / 2
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 0330000000007

プロジェクト名

両国民の直接交流支援

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 黒龍江省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Heilongjiang Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 東北林業大学 (英語) Northeast Forestry University
	3) 任地 黒龍江省ハルビン市 首都(北京)から 北東 方向 1300 Km 主要都市(ハルビン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1952年に設立された国家教育部直轄の総合大学。市街地に位置するにも関わらず緑溢れる広大なキャンパスを有し、学生数は約28500人、教職員数は約1400人を数える。 実際に教鞭を取るのは、2001年に開学した学生数約1000名、教職員数約120名の外国語学院。本学については2004年より島根大学と姉妹校関係にあり、毎年1~2名の学生が日本へ留学している。島根大学からの留学生はいない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 外国語学院日本語科には学生295名が在籍しており、学生数は年々増えている。一方で日本人日本語教師は不在であり、学生が日本人と交流する機会はほとんどない。 ほとんどがゼロ初級からの学習開始であり、ボランティアには通常の授業はもちろん、課外活動や交流などを通じて今の日本や日本の文化を紹介することが求められている。 なお、大部分の教員は日本への留学・研修経験がある。学生の教育に対する意欲は高く、日本への関心も高い。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語会話の授業 2. 日本語作文の指導 3. 日本語スピーチコンテスト開催などへの指導及び助言 4. 学生との交流による日本文化、今の日本社会の紹介(青年層は何に関心があるか、何が流行しているかなど)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン・プロジェクター・LL教室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師15名。大部分が日本への留学等の経験があるため、日本を理解している。学生はゼロ初級からの学習開始。	5) 業務使用言語 ◎ 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・N:) □ (ハ・N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 業務上不可欠な条件 経歴理由:
	・日本語教授法	理由: 業務上不可欠な条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜寒帯気候) 気温(-30~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 4月 15日

要請番号(JL 033 - 09 - B - 13)

調査者名: 鈴木 大介

国名	職種/指導科目 (コード 6852)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 指導科目	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	22 / 2
				年	月
				から	

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
両国民の直接交流支援

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 遼寧省科学技術庁 (受入機関名)(英語) Liaoning Science and Technology Department
	2)配属先名 (日本語) 瀋陽市朝鮮族第一中学 (英語) Shenyang Korean First Middle School
	3)任地 遼寧省瀋陽市 首都(北京)から 北東 方向 630 Km 主要都市(瀋陽)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1947年に創立した中・高一貫校であり、省に2つある日本語教育重点校のうちのひとつ。教職員数約110名、全校生徒数約1100名、内日本語を学ぶ生徒は約半数の500名。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本人と接する機会の少ない生徒に対して、会話やリスニングを中心とした日本語能力の向上はもちろん、日常の交流を通して日本文化の紹介が求められている。また、日本語料の教員は5名であり、うち1名は国際交流員として富山県庁で1年半勤務していた経験がある。しかし、他の教師の日本語レベルはあまり高くないことから、教職員の日本語教授能力の向上が求められている。 その他にも、毎年開催される瀋陽市の日本語スピーチコンテストへ実行委員の一人としての参画が期待されている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 教師陣の会話能力と日本語教授法のレベルアップ 2. 高1・高2に対するリスニング及び会話の授業(各クラス毎週2コマ) 3. 高3に対する作文の授業(各クラス週1コマ) 4. 生徒との交流を通じた日本文化紹介 5. 瀋陽市日本語スピーチコンテストの開催実行委員会への参画		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクターなど		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学生は16~19歳(ゼロ初級から)約500名。 教師は中国人日本語教師5名 (50代1名・40代2名・30代2名)	5)業務使用言語 ●中国語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由:業務上不可欠な条件 経験理由:
	・日本語教授法	理由:業務上不可欠な条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜寒帯気候) 気温(-22-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)